１０款

教　　育　　費

１項　教育総務費

２項　小学校費

３項　中学校費

４項　幼稚園費

５項　社会教育費

６項　保健体育費

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明
10款　教育費	決算額　４，４５５，９３９，３７８円
１項　教育総務費	決算額　７０４，６９３，６５５円
１目　教育委員会費	決算額　２，００１，５３７円

１　委員報酬

(1) 教育委員（４人）

年間12回の定例会と２回の臨時会を開催し、付議事項の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。

２目　事務局費	決算額　２１９，７３３，０２５円

１　事務局事務費

(1) 志太３市共同校務支援システムの整備・浸透

教職員の校務処理に係る負担を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、志太３市で共通のシステムを導入している。システム定例会を開催し、健康診断に関する帳票を改修するなど改善を図った。

（事業概要）

・志太地域校務支援事務共同化協議会　１回開催、ヘルプデスク（３市合計：206件対応）

・島田市負担金額　5,308,784円（藤枝市負担金額　6,822,032円、焼津市負担金額　5,876,252円）

３目　教育研究推進費	決算額　２６８，７３５，８８１円

１　委員報酬

(1) 小学校及び中学校通学区調査審議会

初倉南小学校の特別支援学級増設に関する通学区域の変更について、教育委員会からの諮問を受け、審議会を開催した。

開催日	委員(人)	報酬金額(円)	審議内容
12月11日	6	31,000	特別支援学級の増設に関する通学区域の変更について（初倉南小学校）

(2) いじめ問題対策・調査委員会

ア　いじめ問題連絡協議会

いじめ問題の未然防止・早期発見・早期対応を図るため、協議会を開催した。

開催日	委員(人)	報酬金額(円)	協議内容
５月23日	11	45,000	島田市のいじめの状況について 「安心して学校生活を送るためのアンケート」について
１月16日	12	25,000	島田市のいじめの状況について 「安心して学校生活を送るためのアンケート」の結果について

イ　いじめ問題対策専門委員会

いじめ問題の防止のための対策に係る調査研究等を行うため、専門委員会を開催した。

開催日	委員(人)	報酬金額(円)	協議内容
７月27日	4	30,000	島田市のいじめの状況について 当市におけるいじめ重大事態の発生に際した協議

ウ　いじめ重大事態調査委員会

いじめ重大事態に係る調査及び報告書作成のため、委員会を開催した。

開催回数	委員（人）	報酬金額(円)	協議内容
11回	2	200,000	ケースの概要確認 関係者への聞き取り 調査報告に関する協議

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

2　職員給与費

(1) 会計年度任用職員

ア　学校教育支援員、学校図書館支援員

個々の学習面・生活面のつまずきや困り感に対して寄り添い支援することで、児童生徒が自信をもち、安心して学校生活を送ることができている。支援員のサポートで教員の指導が効果的になり、学級の安定につながった。

区　分	配置数(人)	役　割
学校教育支援員	54	学習障害など特別な支援が必要な児童生徒への支援等 全体向けの指導から遅れてしまう児童生徒への支援等
学校図書館支援員	11	児童生徒の読書活動や授業における調べ学習の支援等

※学校教育支援員のうち１人は学校図書館支援員兼務、２人は医療的ケア児対象の支援員

イ　部活動指導員

顧問と連携し、部活動の運営や指導をしたことで、生徒への部活動指導の充実と顧問の実務・精神的な負担軽減につながった。

区　分	配置数(人)	役　割
部活動指導員	2	市内中学校の部活動の運営や指導等

3　教育研究推進事業

(1) 各種委員会研究委託経費

夢育・地育を柱とした島田市の教育のあり方を研究するため、島田第二中学校区をモデル地区に指定し、実践研究を行った。モデル地区の各校からの報告を通して、市内全校で研究の成果や課題を共有することができた。

事業名	実施校	事業内容	事業費(円)
夢育・地育推進研究事業	島田第二中学校 島田第四小学校 大津小学校 島田第五小学校	・「地域を愛し、夢をもって島田の未来を担う人づくり」をテーマとした子どもの主体性を引き出す活動等の研究 ・小中学校合同研修会の開催 ・研究内容に関する講演会の開催及び参加	400,000

(2) スクールソーシャルワーカー活用事業

スクールソーシャルワーカーが市内各校を巡回訪問し、学校と各種関係機関との連携が図られた。また、ケース会議等を通して組織で対応する体制を確認し、教職員が福祉的な視点で児童生徒や家庭を取り巻く問題を捉えることにつながった。

年度	派遣回数(回)	事業費(円)
6	1,365	4,494,107
5	1,365	4,495,712

(3) コミュニティ・スクール運営経費

各校で学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域が一体となって、学校の現状と学校運営方針等を共有した。

年度	事業費(円)
6	1,360,000
5	1,730,000

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(4)探究的な学習研究推進事業【令和６年度新規事業】

※実施計画書掲載事業（2-3-1　国際バカロレア教育推進事業）

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
児童生徒が自らの課題を見つけ、他者との協働を通してよりよく解決する資質・能力を育成する。	関係職員が探究的な学びを先進的に進める高知県香美市立大宮小学校、香北中学校で授業参観、意見交換を行った。	探究的な学びとなるような授業の計画の立て方、課題設定のあり方及び考えるための視点の与え方を学んだ。	旅費　110,880

評価目標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
「ＩＢプログラムによる授業づくりにより、子供の資質能力が高まった」と肯定的に回答する教員の割合	50.0%	－	－	探究的な学習の充実に向け、ＩＢプログラムの研究から得た知見を参考にしつつ本市の教育に適した方法について検討することとし、指標を「探究的な学習を促進する授業を実践した教員の割合」に改め、研究を継続している。

(5) 学びの多様化学校調査研究事業【令和６年度新規事業】

※実施計画書掲載事業（2-3-3　学びの多様化学校調査研究事業）

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
学びの多様化学校の設置に向けた調査研究事業	関係職員が先進地（大和市立引地台中学校分教室、鎌倉市教育委員会、岐阜市立草潤中学校）を訪問し、不登校支援について情報収集を行った。	不登校の段階に合った支援の方法やカリキュラムについて学んだ。	旅費　49,083

評価目標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
不登校特例校の設置条件の達成状況	100.0%	30%	C	不登校児童生徒の学びの保障に関し、校内教育支援センターの新設や県によるバーチャルスクールの運営開始等の動向を踏まえつつ施策全体を再構築したことに伴い、評価目標の達成時期を繰り下げて引き続き調査研究を進めている。

４　外国語教育支援事業

(1) 外国人英語指導等経費

ＡＬＴ10人体制で小学校の外国語と中学校の英語の授業の巡回指導を行った。小学校５・６年生及び中学校全学年で１クラス当たり週１時間以上の授業にＡＬＴを配置した。

教員とＡＬＴ、外国語活動支援員による英会話の実演、ＡＬＴによるスピーチ指導の機会の増加など、授業中の英語によるコミュニケーション活動の充実が図られた。

年度	事業費(円)
6	23,173,772
5	22,795,946

(2) 英語検定受検支援事業

中学３年生を対象に、市が準会場を設置し、３級と４級の英語検定を実施した。

年度	受検者数(人)
6	63
5	87

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

5　教育活動推進事業

(1) 夢育・地育推進事業

各学校及び教育センターが実施する子供の夢や地域愛を育む教育活動に対し、交付金を交付した。

島田市にゆかりのある方や県内外で活躍する方を講師として招き、本物に触れる活動や学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動を行った。

年度	実施校・施設(校)	交付金額(円)	主な実施事業
6	20	4,946,000	キャリア教育活動、地域資源を生かした教育活動、特色ある教育活動
5	24	4,928,154	

6　教育活動助成事業

(1) 部活動指導助成事業

ア　部活動外部指導者助成事業

部活動の充実及び生徒の心身の発達と生涯にわたりスポーツや文化活動に親しむ意欲を育むため、地域の人材を活用し、生徒への効果的な指導と、顧問の指導力向上に努めた。

年度	部活動外部指導者延べ人数(人)	事業費(円)
6	21	1,000,000
5	28	1,076,000

イ　地域部活動連絡協議会運営事業

中学生がスポーツと文化活動に将来にわたり親しむことができる機会を確保するため、休日における部活動を令和９年度から地域クラブへ移行できるよう、関係機関や関係団体との情報交換、連絡調整を行った。

年度	協議会回数(回)	事業費(円)
6	3	195,000
5	3	201,500

7　教育センター運営事業

(1) 教育センター管理運営経費

島田市教育センターにおいて、教育相談や個別指導等を行った。不登校、発達障害、対人関係など多様な相談を受け、市内の相談窓口として重要な位置を占めており、特別支援教育士を配置し、専門的な指導を行う体制を充実させた。

不登校や発達に課題を持つ児童生徒又は保護者の不安や心配事の解消に努め、進路に向かって取り組むきっかけとなった。

相談件数　　(単位：件、円)

年度	非行	不登校	学校	発達障害	進路適正	対人関係	その他	合計	事業費
6	0	151	19	142	16	3	297	628	5,294,354
5	0	226	35	97	12	13	303	686	5,027,355

(2) チャレンジ教室運営経費

島田市教育センター内にて不登校児童生徒の指導を行うチャレンジ教室の運営を行った。不登校の要因は複雑化しているため、学校以外の居場所となりうるチャレンジ教室の周知を行っている。相談員を３人配置し、不登校児童生徒及びその保護者の悩み等に寄り添い、総合的に支援を行った。

年度	小学生(人)	中学生(人)	事業費(円)
6	17	27	1,805,712
5	7	25	1,492,703

8　生きる力を育む体験学習事業

(1) サタデーオープンスクール運営経費

小学校３年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した川遊び、やまめの学習、茶摘みなどの体験活動を行っ

た。豊かな自然の中での体験を通し、生きる力を育てることができた。

また、他校の児童や講師と接することで、好ましい人間関係づくりに取り組むことができた。

事業名	実施日	日数(日)	延べ参加人数(人)	講座内容	事業費(円)
サタデーオープンスクール	土曜日（５月18日～３月15日）	23	359	地域散策、和凧づくり、やまめ学習、山登り、炭の窯入れ体験等	626,934

9　特別支援教育等事業

(1) 特別支援教育等経費

特別支援を必要とする児童生徒に対して、公認心理士の学校巡回訪問、発達検査員による発達検査等を実施し、それぞれに合わせた適切な支援を行った。

年度	学校巡回訪問回数(回)	発達検査実施件数(件)	事業費(円)
6	57	183	5,526,767
5	65	192	5,604,487

10　教育環境検討事業

(1) 小中一貫教育推進事業

旧市内（島一小、島二小、島三小、島四小、島五小学区）における現在の課題について学識経験者、地域・保護者・学校代表者が議論した。また、今後の人口減少や施設の老朽化など様々な視点から学区再編の検討を行った。

年度	検討会実施回数(回)	事業費(円)	備　考
6	3	160,000	報償費　160,000
5	4	218,236	報償費　218,236

４目　学校教育諸費	決算額　１９５，８５１，９５２円

1　遠距離通学対策事業

(1) スクールバス運行経費

スクールバスの運行を行い、遠隔地から通学する児童生徒の安全で円滑な通学を確保した。

また、北部４校の統合に伴い、島田第一小学校、島田第一中学校で新たにスクールバス３台を運行した。

利用状況

学校名	地区	利用者数(人)		事業費(円)
		行き	帰り	
島田第一小学校	鍋島・犬間	0	5	358,428
	伊久美・相賀・神座・伊太	135	135	31,131,559
島田第一中学校	伊久美・相賀・神座	44	44	
初倉小学校	湯日	34	34	5,440,765
金谷小学校	菊川・神谷城・猪土居・切山	22	67	20,506,681
五和小学校	大代	24	24	
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	27	27	
五和小学校	北五和	0	0	
金谷中学校		1	1	
川根小学校	塩本・市尾線、一色・上河内線	28	42	20,324,113
川根中学校	石風呂・葛籠線、笹間線	7	7	
合　計		322	386	77,761,546

(2) 遠距離通学助成事業

公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、通学定期券等を交付した。

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

対象		児童生徒数(人)	金額(円)
路線バス利用（定期）	金谷小学校	33	1,238,080
補助金	五和小学校	2	10,473
合　計		35	1,248,553

(3) 北部地区スクールバス駐車場整備事業【令和６年度新規事業】

保有するスクールバスの台数の増加に対応するため、新たに土地を購入し、駐車場の整備を行った。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備　考(円)
北部地区スクールバス駐車場整備事業	・土地購入 畑　　A＝2,300㎡ ・駐車場整備　A＝2,300㎡ 敷地転圧等	78,039,274	土地購入費　77,082,274 （土地開発公社から買戻し） 工事請負費　957,000 亀山建設㈱

２　交通遺児奨学金等支給事業

交通事故により父母等が亡くなった児童に対し、交通遺児育英基金を財源に奨学金を支給した。

学校の区分	支給対象者(人)	金　額(円)
小学校	2	72,000

２項　小学校費	決算額　１，２０２，９３９，２６２円
１目　学校管理費	決算額　５５８，５２１，２８５円

１　小学校運営事業

(1) 小学校運営経費

ア　小学校水泳授業等業務委託【令和６年度新規事業】　（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
小学校水泳授業等業務委託	プールが使用できなくなった島田第五小学校の水泳授業を実施するため、市民総合スポーツセンター内で水泳コーチによる授業指導補助を委託した。	2,750,000	委託料　2,750,000 ㈱スポーツプラザ報徳

２　小学校施設管理事業

(1) 小学校施設管理経費

ア　小学校普通教室空調機賃借

教室の室温を適正に保ち、児童の健康を守り学習に集中できる環境を維持した。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　　考
島田市小中学校空調機賃借（小学校）	市内小学校(11校)の教室193室に設置した空調機の賃借 賃借期間　令和元年７月１日から令和14年６月30日まで 賃借料(平成30年度契約額)　552,226,896	42,478,992	賃借料 42,478,992 ＮＴＴ・ＴＣリース㈱静岡支店
島田第四小学校普通教室空調機賃借	島田第四小学校の教室15室に設置した空調機の賃借 賃借期間　令和３年２月１日から令和14年６月30日まで 賃借料(令和２年度契約額)　27,728,800	2,428,800	賃借料　2,428,800 ＮＴＴ・ＴＣリース㈱静岡支店
島田第一小学校普通教室等空調機賃借	島田第一小学校の教室53室に設置した空調機の賃借 賃借期間　令和６年１月１日から令和18年12月31日まで 賃借料(令和４年度契約額)　95,529,720	7,348,440	賃借料　7,348,440 ＮＴＴ・ＴＣリース㈱静岡支店

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

イ　小学校施設改修等工事

児童が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、小学校施設の改修工事等を実施した。

（単位：円）

小学校名	事業の概要	事業費	備　考
島田第二小学校（学校施設環境改善交付金／大規模改造）	・北校舎２階トイレ洋式化工事 和式トイレ10台撤去、洋式トイレ８台設置、床の乾式化、ブース取替	15,164,600 （財源内訳） 国庫支出金（学校施設環境改善交付金）　5,047,000 市債（学教債）　7,500,000 繰入金（学校施設整備基金）　2,000,000 一般財源　617,600	工事請負費 15,164,600 ㈱アーク東海
島田第三小学校	・北校舎１階教室床改修工事 既存床フローリング撤去及び、新設フローリング張Ａ＝115㎡	3,410,000 （財源内訳） 繰入金（学校施設整備基金）　3,000,000 一般財源　410,000	工事請負費 3,410,000 信栄建設㈱
島田第三小学校	・ブレーカー改修工事 校舎電灯動力盤及びブレーカーの取替	3,520,000 （財源内訳） 繰入金（学校施設整備基金）　3,000,000 一般財源　520,000	工事請負費 3,520,000 ㈱豊国電気
島田第五小学校	・高圧区分開閉器取替工事 高圧区分開閉器7.2ｋｖ取替	935,000 （財源内訳） 一般財源　935,000	工事請負費 935,000 ㈱豊国電気
六合小学校	・職員室・図書室空調機修繕工事 職員室、保健室系統　室外機１台部品交換、図書室系統　１台基盤交換修理	935,000 （財源内訳） 一般財源　935,000	工事請負費 935,000 ㈲名取サービス
六合東小学校	・屋内運動場カーテンレール取替工事 暗幕カーテンレール部品取替　19か所	963,820 （財源内訳） 一般財源　963,820	工事請負費 963,820 ビー・アイ・エス㈱
六合東小学校	・非常放送設備取替工事 非常放送設備１台撤去及び新設	990,000 （財源内訳） 一般財源　990,000	工事請負費 990,000 ㈱日本防災システム
大津小学校	・保健室空調機取替工事 室内機１台、室外機１台撤去及び新設	935,000 （財源内訳） 一般財源　935,000	工事請負費 935,000 ㈱豊国電気
初倉小学校	・煙感知器取替工事 煙感知器光電式２種25個撤去･新設、光電式３種12個撤去・新設	935,000 （財源内訳） 一般財源　935,000	工事請負費 935,000 ㈱セキュア
初倉小学校	・屋内運動場トイレ改修工事 トイレブース改修、壁・天井塗装	975,700 （財源内訳） 一般財源　975,700	工事請負費 975,700 信栄建設㈱
金谷小学校（県支出金／電源立地地域対策交付金）	・運動場西側防球ネット改修工事 木柱撤去、コンクリート柱18本、防球ネットＨ＝8.0m　Ｌ＝100.9m、防風ネットＨ＝2.0m　Ｌ＝100.9m	18,353,500 （財源内訳） 県支出金（電源立地地域対策交付金）　7,928,000 繰入金（学校施設整備基金）　10,000,000 一般財源　425,500	工事請負費 18,353,500 信栄建設㈱
金谷小学校	・屋根外壁等改修工事 雨樋取替12か所、Ａ棟Ｒ屋根取合床塗膜防水他、Ｂ棟外壁ＥＸＰ．Ｊ防水改修、Ｃ棟屋上防水改修	13,289,100 （財源内訳） 繰入金（学校施設整備基金）　13,000,000 一般財源　289,100	工事請負費 13,289,100 ㈱アーク東海

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

五和小学校	・グラウンド整備工事 側溝Ｌ＝47m、グラウンド照明１基、防球ネットＬ＝41m、門扉１組更新	32,494,000 （財源内訳） 補償費　13,708,240 繰入金（学校施設整備基金） 6,000,000 一般財源　12,785,760	工事請負費 32,494,000 ㈱五建
島田第二小学校 金谷小学校 初倉小学校 初倉南小学校 川根小学校	・リース空調機器移設工事 室内機10台移設、室外機10台移設	23,100,000 （財源内訳） 一般財源　23,100,000	工事請負費 23,100,000 ㈱太平エンジニアリング浜松支店
旧伊太小学校	・屋内運動場浄化槽更新工事 既存浄化槽撤去、新規浄化槽設置	3,630,000 （財源内訳） 一般財源　3,630,000	工事請負費 3,630,000 朝日設備㈱
合　計		工事請負費　119,630,720 （財源内訳） 国庫支出金（学校施設環境改善交付金）　5,047,000 県支出金（電源立地地域対策交付金）　7,928,000 諸収入（補償費）　13,708,240 市債（学教債）　7,500,000 繰入金（学校設備整備基金）　37,000,000 一般財源　48,447,480	

※実施計画書掲載事業（2-3-5　小学校大規模修繕事業）

評価指数				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
工事進捗率 （事業費ベース） ※分母は改修が必要な小学校	66.7%	72.7%	A	工事範囲が拡大し、工事が完了しなかった学校もあるが、今後も計画的に改修を行い、施設の安全の確保と長寿命化を図りたい。

※実施計画書掲載事業（2-3-5　小中学校空調機整備事業）

評価指数				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
工事進捗率 （事業費ベース）	61.0%	31.1%	C	空調機移設工事は事業期間を延長したことにより実績値が低くなった。特別教室への空調機の設置のほかに、経年劣化した既存の空調機の更新を計画的に行う必要がある。

２目　教育振興費	決算額　２３８，８５０，９７７円

1　教材整備事業

(1) 教材購入経費

ア　理科教育設備等整備事業（1/2国庫補助）

補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。

理科教育設備等整備内訳　（単位：円）

島二小	島四小	六合小	初南小	金谷小	五和小	合　計	うち国庫補助
791,450	808,940	889,570	748,330	879,560	822,910	4,940,760	2,425,000

表中の合計は補助対象外経費（購入経費に含まれる取付工事費、大型配送料等）91,300円を含む

イ　小学校13校の教材を整備した。（上記アを除く）

（単位：円）

消耗品費（図書費、新聞代等）	備品購入費（ミシン、跳び箱等）
12,926,119	2,156,278

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(2) 教育用コンピュータ整備経費

ア　教育用コンピュータ（パソコン教室用）更新事業

※実施計画書掲載事業（2-3-2　教育用コンピュータ（パソコン教室用）更新事業）　（単位：円）

事業の目的	事業の内容	事業費	備　考
小学校において、ネットワーク維持に必要な機器を再リースする。	各校のパソコンを撤去し、ネットワーク維持に必要な機器の再リース契約を締結した。	22,737	賃借料　22,737 ＦＬＣＳ㈱ 令和７年１月に、パソコン教室の主要な機器の撤去が完了した。

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
パソコンの配備率 （Ｒ７．１月以降は中学校のみ）	100.0%	100.0%	A	令和６年12月までの達成度目標は達成した。

イ　教育用コンピュータに係るウイルス対策、保守及び賃借等の必要な整備を行った。

（単位：円）

消耗品費	その他手数料	事務機器等保守委託料	機械器具賃借料	合　計
1,780,476	5,064,400	9,266,400	28,554,537	44,665,813

(3) 教員用教科書等購入経費【令和６年度新規事業】

小学校の教科書採択替えに伴い、市内小学校13校の教員用教科書等の購入を行った。

（単位：円）

小学校名	購入先	購入冊数	事業費
島一小、島二小、島四小、六合小、大津小、六東小	㈱いろは堂書店	4,567冊	消耗品費　14,878,694 備品購入費　28,824,862
島三小、初倉小、島五小、初倉南小、金谷小、五和小、川根小	㈱佐塚文化堂	3,226冊	消耗品費　10,580,900 備品購入費　20,283,780
合　計		7,793冊	74,568,236

2　就学援助事業

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費（一部国庫補助）

要保護・準要保護児童（507人）の学用品費等を補助した。

（単位：円）

学用品費	通　学用品費	新入学学用品費		修　学旅行費	校　外活動費	学　校給食費	医療費	合　計（うち国庫補助）
		通常	入学前支給分					
5,499,900	948,830	975,900	2,453,580	2,517,986	985,840	23,254,193	52,600	36,688,829 (76,000)

(2) 特別支援教育就学奨励費（国庫補助金1/2以内）

特別支援学級に在籍している児童（184人）の学用品費等を補助した。

（単位：円）

学用品費	新入学学用品費	修　学旅行費	校　外活動費	学　校給食費	通学費	交流及び共同学習交通費	合　計（うち国庫補助）
915,440	510,002	202,313	122,206	4,160,681	365,791	0	6,276,433 (3,138,000)

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

3　ＧＩＧＡスクール構想実現事業

(1) 代替用ＧＩＧＡスクール対応情報機器購入事業

自然故障の増加に対応するため、予備機を追加整備した。

（単位：円）

年度	整備台数	事業費	備　考
6	219台	13,162,050	備品購入費　10,001,442 役務費　3,160,608
5	210台	12,334,608	備品購入費　9,562,608 役務費　2,772,000

(2) 学習支援アプリ使用料

※実施計画書掲載事業（2-3-2　学習支援アプリ使用料）

事業の目的	事業の内容	事業費(円)	備　考
ＩＣＴ機器を活用した個別最適・協働的な学びをサポートするため、学習支援アプリを全校に配備する。	学習支援アプリの利用更新手続きを行い、必要なアプリを継続配備した。	5,361,052	更新アプリ eライブラリ、コラボノート、WinBird授業支援

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
各校へのアプリ導入率	100.0%	100.0%	A	目標は達成した。

4　教育情報化推進事業

(1) ＩＣＴ支援員配置経費

ＩＣＴ機器を活用した授業支援等を目的に、４校に１人の割合でＩＣＴ支援員を配置した。

令和５年度をもって、４つの小学校が閉校したため、減額となった。

年度	配置人数(人)	委託料(円)
6	3	27,139,200
5	4	32,036,400

３目　学校建設費	決算額　　４０５，５６７，０００円

1　小学校施設整備事業

(1) 島田第一小学校改築事業

令和５年度に完了した島田第一小学校の校舎等の改築工事に引き続き、令和６年度は旧校舎等解体工事及びグラウンド整備工事等校舎周辺工事を実施した。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
島田第一小学校改築事業（学校施設環境改善交付金／(財)地震改築、不適格改築、屋外教育環境施設）	・校舎等建設工事監理業務委託　一式 委託料（令和４年度契約額） 58,850,000	404,915,500 （財源内訳） 国庫支出金（学校施設環境改善交付金） 67,873,000 市債（学教債） 215,500,000 市債（国土強靭化事業債） 40,700,000 繰入金（学校施設整備基金） 69,000,000 一般財源　11,842,500	委託料　5,885,000 ㈱大瀧建築事務所
	・校舎等解体工事 旧校舎、屋内運動場等の解体一式 工事請負費（令和５年度契約額） 170,500,000		工事請負費 139,810,000 大河原建設㈱

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

	・グラウンド整備工事 グラウンド整備＝7,484㎡、集水升12基 運動施設及び遊具施設一式、照明３基 植栽等設置　127,369,000 ・防球ネット等設置工事 外周フェンスＨ＝1.5m、Ｌ＝240m、 防球ネットＨ＝8.0m、Ｌ＝238.9m 82,310,800 ・特別支援教室空調機設置工事 ３階特別支援教室に空調機設置一式 2,090,000 ・グラウンド散水設備等設置工事 レインガン４台、非常用給水タンク１ 台設置　23,430,000 ・プール周辺改修工事 プールフェンス取替Ｈ＝1.5m、Ｌ＝ 125.6m、プール出入口取替工事 14,285,700 ・南側道路等整備工事 側溝、集水升、舗装、区画線工一式 （令和６年度契約額）22,000,000 ・職員駐車場解体 駐車場既存舗装撤去工事　935,000	工事請負費 259,220,500 大河原建設㈱ 127,369,000 大河原建設㈱ 82,310,800 朝日設備㈱ 2,090,000 朝日設備㈱ 23,430,000 ㈱アーク東海 14,285,700 ㈱杉本組 8,800,000 ㈱エコワーク 935,000

令和６年度は、グラウンド整備が完了し、改築事業の進捗率は、99.0％となった。上記事業以外に検査手数料となる県証紙の購入、駐車場整備中に係る職員駐車場の借地料等を支出した。南側道路等整備工事は繰越した。

（単位：円）

役務費	使用料及び賃借料	合　計
111,500	540,000	651,500

３項　中学校費	決算額	３３１，０６３，８６１円
１目　学校管理費	決算額	２３６，８５６，４９３円

1　中学校施設管理事業

(1) 中学校施設管理経費

ア　中学校普通教室空調機賃借料

教室の室温を適正に保ち、生徒の健康を守り学習に集中できる環境を維持した。

（単位：円）

事業の概要	事業費	備　考
市内中学校（６校）の普通教室94室に設置した空調機の賃借 賃借期間　令和元年７月１日から令和14年６月30日まで 賃借料（平成30年度契約額）　261,868,464	20,143,728	賃借料　20,143,728 ＮＴＴ・ＴＣリース㈱静岡支店

イ　中学校施設改修等工事

※実施計画書掲載事業（2-3-5　小中学校空調機整備事業）

生徒が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、中学校施設の改修工事等を実施した。

（単位：円）

中学校名	事業の概要	事業費	備　考
島田第一中学校	・深井戸ポンプ取替工事 深井戸ポンプの取替　１台	1,188,000 （財源内訳） 繰入金（学校施設整備基金） 1,100,000 一般財源　88,000	工事請負費 1,188,000 朝日設備㈱

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

島田第一中学校 （学校施設環境改善交付金／大規模改造）	・職員室系統空調機取替工事 職員室、保健室、相談室等の空調機の取替、室内機12台、室外機２台更新	14,300,000 （財源内訳） 国庫支出金（学校施設環境改善交付金）　3,233,000 市債（国土強靭化事業債）　6,300,000 市債（学教債）　3,500,000 繰入金（学校施設整備基金）　1,200,000 一般財源　67,000	工事請負費 14,300,000 朝日設備㈱
島田第二中学校	・揚水ポンプ取替工事 揚水ポンプの取替　１台	2,750,000 （財源内訳） 繰入金（学校施設整備基金）　2,700,000 一般財源　50,000	工事請負費 2,750,000 朝日設備㈱
島田第二中学校	・ユニバーサルシート取付工事 ユニバーサルシート１台新設	946,000 （財源内訳） 繰入金(学校施設整備基金)　600,000 一般財源　346,000	工事請負費 946,000 朝日設備㈱
六合中学校	・グラウンド散水設備制御盤部品取替工事 制御盤部品取替　一式	1,298,000 （財源内訳） 一般財源　1,298,000	工事請負費 1,298,000 朝日設備㈱
六合中学校	・特別支援学級間仕切り設置工事 間仕切り設置工事　一式	990,000 （財源内訳） 一般財源　990,000	工事請負費 990,000 信栄建設㈱
初倉中学校	・薬液タンク更新工事 既存薬液タンク撤去、新設	1,188,000 （財源内訳） 一般財源　1,188,000	工事請負費 1,188,000 ㈲山静商会
初倉中学校	・体育館浄化槽設備改修工事 校舎浄化槽への分岐接続	968,000 （財源内訳） 一般財源　968,000	工事請負費 968,000 ㈱太田
金谷中学校	・１階女子トイレ洋式化工事 和式トイレ１台撤去、洋式トイレ１台新設	495,000 （財源内訳） 繰入金（学校施設整備基金）　400,000 一般財源　95,000	工事請負費 495,000 森下商事㈱
合　　計		工事請負費　24,123,000 （財源内訳） 国庫支出金（学校施設環境改善交付金）　3,233,000 市債（国土強靭化事業債）　6,300,000 市債（学教債）　3,500,000 繰入金（学校施設整備基金）　6,000,000 一般財源　5,090,000	

評価指標（再掲）				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
工事進捗率 （事業費ベース）	61.0%	31.1%	C	空調機移設工事は事業期間を延長したことにより実績値が低くなった。特別教室への空調機の設置のほかに、経年劣化した既存の空調機の更新を計画的に行う必要がある。

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明
２目　教育振興費	決算額　９４，２０７，３６８円

1　教材整備事業

(1) 教材購入経費

ア　理科教育設備等整備事業（国庫補助1/2）

補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。

理科教育設備等整備内訳　（単位：円）

島一中	六合中	金谷中	合　計	うち国庫補助
873,180	882,970	887,150	2,643,300	1,321,000

イ　中学校６校の教材を整備した。（上記アを除く）

（単位：円）

消耗品費（図書費、新聞代等）	備品購入費（電子ピアノ、多目的テーブル等）
7,909,793	1,812,580

(2) 教育用コンピュータ整備経費

ア　教育用コンピュータ（パソコン教室用）更新事業

※実施計画書掲載事業（2-3-2　教育用コンピュータ（パソコン教室用）更新事業）　（単位：円）

事業の目的	事業の内容	事業費	備　考
中学校の技術で活用するため、Windowsの教育用コンピュータを継続配備する。	教育用コンピュータの再リース契約を締結し、ネットワーク機能を維持した。	423,060	賃借料　423,060 ＦＬＣＳ㈱

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
パソコンの配備率 （Ｒ７．１月以降は中学校のみ）	100.0%	100.0%	Ａ	目標は達成した。

イ　教育用コンピュータに係るウイルス対策、保守及び賃借等の必要な整備を行った。

（単位：円）

消耗品費	その他手数料	事務機器等保守委託料	機械器具賃借料	合　計
1,102,823	52,800	4,527,600	13,728,660	19,411,883

2　就学援助事業

(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費（一部国庫補助）

要保護・準要保護生徒（294人）の学用品費等を補助した。

（単位：円）

学用品費	通　学用品費	新入学学用品費		修　学旅行費	校　外活動費	学　校給食費	医療費	合　計（うち国庫補助）
		通常	入学前支給分					
6,394,850	444,840	882,000	4,851,000	5,075,829	184,075	16,146,123	12,090	33,990,807 (50,000)

(2) 特別支援教育就学奨励費（国庫補助金1/2以内）

特別支援学級に在籍している生徒（46人）の学用品費等を補助した。

（単位：円）

学用品費	新入学学用品費	修　学旅行費	校　外活動費	学　校給食費	通学費	合　計（うち国庫補助）
435,597	279,579	358,406	28,991	1,077,373	19,626	2,199,572 (1,100,000)

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

3　ＧＩＧＡスクール構想実現事業

(1) 代替用ＧＩＧＡスクール対応情報機器購入事業

自然故障の増加に対応するため、予備機を追加整備した。

（単位：円）

年度	整備台数	事業費	備　考
6	117台	7,034,302	備品購入費　5,345,758 役務費　1,688,544
5	105台	12,334,608	備品購入費　4,780,545 役務費　1,386,000

(2) 学習支援アプリ使用料

※実施計画書掲載事業（2-3-2　学習支援アプリ使用料）

事業の目的	事業の内容	事業費(円)	備　考
ＩＣＴ機器を活用した個別最適・協働的な学びをサポートするため、学習支援アプリを全校に配備する。	学習支援アプリの利用更新手続きを行い、必要なアプリを継続配備した。	4,726,656	更新アプリ スタディサプリ、コラボノート、WinBird授業支援

評価指標（再掲）				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
各校へのアプリ導入率	100.0%	100.0%	A	目標は達成した。

4　教育情報化推進事業

(1) ＩＣＴ支援員配置経費

ＩＣＴ機器を活用した授業支援等を目的に、４校に１人の割合でＩＣＴ支援員を配置した。

年度	配置人数(人)	委託料(円)
6	2	9,292,800
5	2	9,292,800

４項　幼稚園費	決算額	１，４５９，０００円
１目　幼稚園費	決算額	１，４５９，０００円

1　私立幼稚園助成事業

(1) 発達支援保育事業費補助金（市単独）

公的機関の認定、又は診断を受けた軽度発達支援児の保育を実施した園に助成した。

(2) 園活動安全確保支援事業費補助金（市単独）

プール監視員、園内外活動における教職員を補助する人員、園内の整備を行う人員の雇用を行った園に助成した。

(3) 親育子育支援事業費補助金（市単独）

地域の特性や創意工夫を活かした子育て支援事業に取り組んでいる園に助成した。（子育てに関わる行事・育児講座等地域活動事業、保護者の児童に対するしつけ・指導講座事業、保育関係図書購入・修繕、保育関係職員研修の参加）

令和６年度 幼稚園別市単独補助金内訳　（単位：円）

施設名	発達支援保育事業費補助金	園活動安全確保支援事業費補助金	親育子育支援事業費補助金	合　計
島田南幼稚園		450,000	175,000	625,000
島田北幼稚園		345,000	29,000	374,000
六合幼稚園	321,000	89,000	50,000	460,000
合　計	321,000	884,000	254,000	1,459,000

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明
５項　社会教育費	決算額　１，０５３，２９５，８６０円
１目　社会教育総務費	決算額　５０６，６４８，４０２円

１　委員報酬

社会教育委員　９人

社会教育法第15条に基づき設置される特別職公務員である社会教育委員は、社会教育、学校教育、家庭教育関係者等から選出されている。

令和６年度は、令和４年４月に教育長から諮問を受けた「島田市における公民館の今後の在り方について」をテーマに検討を重ね、答申書をまとめた。

会議開催状況

区分	開催日	内　容
第１回	４月23日	令和６年度社会教育課主要事業について 今年度の活動について 「島田市における公民館の今後の在り方について」の検討　ほか
第２回	５月23日	「島田市における公民館の今後の在り方について」の検討　ほか
第３回	７月30日	「島田市における公民館の今後の在り方について」の検討　ほか
第４回	９月19日	「島田市における公民館の今後の在り方について」の検討 令和７年度社会教育団体に対する補助金について　ほか
第５回	11月６日	「島田市における公民館の今後の在り方について」の検討 令和７年度社会教育団体に対する補助金について 令和７年はたちの集いについて　ほか
第６回	１月22日	「島田市における公民館の今後の在り方について」の検討　ほか
第７回	３月25日	「島田市における公民館の今後の在り方について」の検討　ほか

２目　青少年育成費	決算額　１３，０９３，１２８円

１　青少年健全育成事業

(1) 少年健全育成経費

ア　少年育成教室「しまだガンバ！」

次代を担う子供が集団活動を通して心身ともに健やかでたくましく成長するよう、野外活動を中心とした全７回の学習会を実施した。

実施状況

行事名	実施日	実施場所	参加人数(人)	
			令和６年度	令和５年度
開級式　仲間作りレクリエーション	５月18日	ローズアリーナ	30	30
火起こし体験・デザート作り	６月15日	野外活動センター山の家		
ライジャケを着て遊ぼう	７月６日	島田第四小学校　プール		
ガンバ合宿	７月27・28日	野外活動センター山の家		
プラネタリウム鑑賞・焼津の町散策	９月７日	焼津ディスカバリーパーク他		
免許皆伝！忍者修行	９月28日	諏訪原城跡		
閉級式&クラフト、リーダーとガンバワーク	11月９日	野外活動センター山の家		

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

イ　体験寺子屋事業

地域の支援体制の確保が可能な小・中学生からなる異年齢集団を対象に、体験活動を通じた豊かな人間性や社会性を育むことを目的とする。コロナ禍を経て、実施団体数が減少している。

名　称	活動概要		参加人数(人)		補助金(円)	
			令和６年度	令和５年度	令和６年度	令和５年度
大津っ子通学合宿（大津小学校）	期間	10月11日～10月12日（１泊２日）	30	19	15,000	9,500
	場所	大津農村環境改善センター				
	協力	実行委員会、地域ボランティア				
ボランティアふれ愛（金谷地区）	期間	10月５日～10月６日（１泊２日）	17	－	8,500	－
	場所	島田市山村都市交流センターささま				

(2) 青少年リーダー育成経費

ア　はばたけリーダー！2024

静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、５月18日から11月９日まで、計８回実施した。

	令和６年度(人)	令和５年度(人)	増 減(人)	備　考
受 講 者 数	11	9	2	令和６年度受講者内訳 中学生７人、高校生４人
うち中級修了者数	3	1	2	
うち初級認定者数	8	8	0	

イ　青年ボランティア講座

地域でボランティア活動を展開しようとする青年に実践的な学習機会を提供し、青年の地域活動を促進するため、子供との稲作体験、しまだガンバ！などに参加する講座を実施した。

開講場所	開催期間	活動内容	講座生参加人数(人)		
			令和６年度	令和５年度	増減
金谷地区等	５月18日～３月１日（全11回）	開講式、田植え、稲刈り、収穫祭、しまだガンバ！	4	1	3

(3) はたちの集い開催経費

20歳となった若者を祝い励ますとともに、友人と一堂に会し、これからの将来を互いに鼓舞しあう機会を設けるため、はたちの集いを開催した。

ア　開催日　　１月12日

イ　会　場　　総合スポーツセンター　ローズアリーナ

ウ　内　容　　式　　典　　午後２時00分～午後２時30分

アトラクション　午後２時30分～午後３時15分

・三味線演奏（大塚晴也（はれるや）　氏　津軽三味線奏者）

・歌唱（Lydia（リージャ）　氏　シンガーソングライター）

エ　対象者　　平成16年４月２日から平成17年４月１日までに生まれた市民及び転出者で参加を希望する人

オ　はたちの集いの出席状況

対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)
982	683	69.6

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(4) 青少年育成支援センター運営経費

自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員162人により、街頭補導、地域の青少年声掛け運動など青少年健全育成を推進する事業や「子どもをまもる110番の家」設置を支援した。

ア　「子どもをまもる110番の家」設置状況

	令和６年度	令和５年度	増　減
設置箇所数(箇所)	2,127	2,155	△28

※数字は、年度末における設置箇所数

イ　街頭補導事業

夜間、市内の店舗や公園などを巡回し、声掛け等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。

	令和６年度	令和５年度	増　減
実施回数(回)	65	63	2
延べ活動人数(人)	254	270	△16
補導(声掛け)件数(件)	18	21	△３

ウ　青少年相談（対面相談、電話相談等）

	令和６年度	令和５年度	増　減
延べ利用人数(人)	312	289	23

エ　青少年育成支援センター運営協議会表彰式

市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として実施した。

(ｱ) 開催日　　11 月 16 日

(ｲ) 被表彰者　　団体　１団体、個人　１人

オ　学校ネットパトロール事業

問題行動の未然防止、早期発見・対応に役立てるため、ＳＮＳや学校非公式サイトにおける中学生及び小学生の投稿について現状把握を行った。また、小学校については、令和６年度から年４回／校を実施した。

	項　目	令和６年度	令和５年度	増　減
中学校	実施校数	6	6	0
	調査回数　(回/校)	10	10	0
	調査件数（件）最終月	378	359	19
小学校	実施校数	13	17	△4
	調査回数　(回/校)	4	3	1
	調査件数（件）最終月	39	48	△9
委託料(円)		737,880	770,000	△32,120

(5) 放課後子供教室運営経費

放課後、子供が地域住民の見守りのもと自主的に活動する場を提供するもので、岡田公会堂で実施した。

実施期間	活動内容	延べ参加児童人数(人)			事業費(円)
		令和６年度	令和５年度	増 減	
５月29日から２月５日までの水曜日（全25回）	陶芸教室、和菓子教室、スイーツ作り、クリスマス飾り作り　等	696	498	198	504,983 （財源内訳） 県支出金（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金） 203,175 一般財源　301,808

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(6) 地域学校協働本部運営経費

ア　地域学校協働本部事業

市内全小・中学校に地域学校協働活動推進員（コーディネーター）を１名以上配置した。また、コーディネーターの調整により、学校や地域の実情に合った様々な活動を実施し、学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子供を育てる体制を構築した。

学校名	コーディネーター活動実績		ボランティア延べ人数(人)	事業費(円)
	活動日数(日)	活動時間(時間)		
島一小	104	82.75	221	1,038,211 （財源内訳） 県支出金（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金） 632,000 一般財源　406,211
島二小	72	105.25	233	
島三小	27	46	27	
島四小	13	17.5	146	
六合小	13	12.5	10	
大津小	14	19	208	
初倉小	40	64	150	
島五小	20	41.5	0	
初倉南小	21	64.5	58	
六合東小	61	80.75	159	
金谷小	44	56.25	509	
五和小	43	52	68	
川根小 川根中	15	18.75	59	
島一中	59	140.5	70	
島二中	24	41	63	
六合中	31	34	49	
初倉中	56	52.5	0	
金谷中	11	18.5	69	
合　　計	668	947.25	2,099	

(7) 子ども・若者支援地域協議会運営経費

ア　島田市子ども・若者支援地域協議会

社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に対して、関係機関等が効果的かつ円滑な支援を行うため情報交換や研修会の開催、また悩みを抱える当事者やその家族に対して、家族教室や座談会の開催、新たに居場所の開設など、ひきこもり等の問題を抱える家族の現状改善に向けた一助となった。

開催日	内　容	参加者数（人）
９月25日	≪島田市子ども・若者支援地域協議会代表者会議≫ ・子ども・若者支援の活動について ・島田市こども計画の策定状況について	10
11月８日	≪島田市子ども・若者支援地域協議会研修会≫ 講師：ＮＰＯ法人　サンフォレスト理事　三森重則　氏 事例検討から学ぶ「若年層のひきこもり支援」	32
年３回開催 （６月21日、11月８日、２月７日）	≪島田市子ども・若者支援地域協議会実務者会議≫ 子育て応援課・学校教育課・教育センター・福祉課・健康づくり課・商工課・社会教育課・島田市社会福祉協議会の担当者により、情報交換、課題検討、ミニ研修会等を行った。	延べ36
年３回開催 （７月19日、９月13日、１月24日）	≪不登校・ひきこもり家族教室「みなと＊島田カフェ」≫ ひきこもりの方々を理解するための講話や参加者同士のフリートーク等を行った。	延べ16

年３回開催 （10月17日、12月19日、３月13日）	≪ゆったり座談会≫ テーマ設定、話す順序等を決めず、自由に語り合う場を設けた。	延べ３
年20回開設 （６月から毎月第２，４水曜日午後）	≪居場所≫ 中学卒業後のひきこもりがちな方や外に出るきっかけの欲しい方向けに居場所を実施し、ゆるやかに交流した。	延べ45

(8) しずおか寺子屋運営経費

家庭において、学習習慣が身についていない子供が、主体的に学習に取り組む習慣を身につけることができるよう、地域の人材（教員ＯＢ、大学生等）を活用して放課後等における学習支援を実施した。

事業名	実施期間	対　象	延べ参加児童生徒数(人)			事業費(円)
			令和６年度	令和５年度	増減	
しまだはつくら寺子屋	５月29日 ～２月12日	初倉地区在住の小学３年生	363	381	△18	592,675 （財源内訳） 県支出金（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金）　266,825 一般財源　325,850
夏季 はつくら寺子屋	７月18日～19日 ８月３日～４日	初倉地区在住の小学１～６年生	72	111	△39	

２　子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア　家庭教育学級開講事業

心身ともに健やかな子供の成長を育むため、保護者として必要な子供との関わり方や、子育ての悩みを相談し合える仲間づくりの場として家庭教育学級を開講した。

事業名	内　容	学級生数			事業の成果	事業費(円)
		令和６年度	令和５年度	増減		
家庭教育学級 （市内13小学校）	つながるトーク、家庭読書、誕生学、読み聞かせ講座、歯磨き講座、給食試食会、学校探検、親子マネー講座　ほか	731 （13学級）	800 （17学級）	△69	親同士が不安に思っていることや困っていることを話し合い、共感してつながりを深め、親子活動や各家庭での在宅取組など親子の絆も深めることができた。	
家庭教育講演会	子どもの脳と体を育てる正しい睡眠 講師　小池茂文 氏 （豊橋メイツ睡眠クリニック医院長）	170	150	20	良い睡眠が子供の健康な心と体を育てることを学び、睡眠時間を確保できるよう、親子で生活習慣を見直すきっかけとなった。	149,873 （財源内訳） 地域振興セミナー開催事業助成金　99,000 一般財源　50,873

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

イ　子育て講座等開講事業

子供の「生きる力」の資質や能力を培う上で重要な役割を担う親力の向上を図るため、親自身の精神状態や夫婦関係を良好に保ち、子供との良好な接し方を学ぶ講座を実施した。

事業名	内　容	令和６年度		令和５年度		事業の成果	事業費(円)
		回数	人数	回数	人数		
小・中学生を持つ親の講座	不登校の子供との関わり方や、言いにくいことを伝える方法を学ぶ講座を実施し、子育ての不安や悩みの軽減を目指した。	2	63	2	41	不登校や思春期の子供への対応を学び、家庭における教育力の向上やよりよい親子関係を築くきっかけとなった。	519,270 (財源内訳) 地域振興セミナー開催事業助成金　300,000 一般財源 219,270
幼児・児童を持つ親の講座	０歳から９歳の子を持つ親を対象に、アドラー心理学を取り入れた講座、自己肯定感の伸ばし方の講座、性教育に関する講座等を開催した。２日間の連続講座１回と単発講座を５回実施した。	7	282	5	250	アドラー心理学を取り入れた実践的な声かけ、子供の自己肯定感を伸ばすための関わり方、子供に知っていてほしい性の知識について学び、子育ての悩み・不安の解消とより良い親子関係を構築するための機会となった。	
初めて０歳児を持つ親の講座	０歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の基礎知識の学習会を開催した。	24	691	24	452	育児の基礎知識の学習と、他の母親との子育てに関する悩みの共有により、初産の母親が抱える孤独感や不安を解消するとともに、親同士の継続的なつながりを形成した。	184,974 (財源内訳) 国庫支出金（子ども子育て支援交付金） 63,000 県支出金（子育て支援事業費交付金） 61,000 一般財源 60,974
中学生赤ちゃんふれあい体験講座	中学３年生を対象に、誕生学の講座及び赤ちゃん親子と交流し、命の尊さや家族の大切さを学ぶ講座を開催した。	6	540	8	972	赤ちゃんや育児に対するイメージが良くなったり、将来子供を育てたいという希望が持てたりと、心境の変化をもたらした。	114,000 (財源内訳) 県支出金（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 57,215 一般財源 56,785
親子のふれあい講座	２歳及び３歳児の親子を対象に、家庭でできる遊びや運動、工作を交えた親子参加型の講座を開催した。土曜日に開催し、父親の参加を促した。	1	90	1	78	親子でできる遊びや運動、簡単な工作等、親子のふれあいを通して、絆を育み、家庭における教育力の向上につながった。	

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

妊娠期の夫婦向け講座【令和６年度新規事業】	夫婦が協力し合って育児をするために、妊娠期の夫婦のペアレンティングプログラムを実施した。	2	30			夫婦で考え話し合う時間をとり、妊娠期・出産後の女性の心と体の状況を知ることで、男性の育児・家事参加を促すことができた。	
パパとママのための絵本の広場	親子で読書に親しむきっかけづくりのために大人がじっくり絵本にふれあう講座を実施した。	2	22	2	23	親が絵本と触れ合うきっかけをつくり、家庭での読み聞かせにつなげる講座となった。	

ウ　ペアレントサポーター（家庭教育支援員）活用事業

核家族化や地縁的つながりの希薄化などを背景として、家庭教育の困難化や家庭の孤立化が指摘されるなど、社会全体での家庭教育支援の必要性が高まっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うことができるようペアレントサポーターが親子の居場所づくりや家庭教育講座を開催した。

事業名	内　容	令和６年度		令和５年度		事業の成果	事業費(円)
		回数	人数	回数	人数		
しまおや講座	小学校新１年生の親を対象に、就学時健診や入学説明会の場でペアレントサポーターがおやこスマイルノートを活用した講座を実施した。	13	633	13	732	ペアレントサポーターが「よりよい親子関係を築くポイント」を伝え、入学前の保護者の不安を和らげた。	262,196 （財源内訳） 県支出金（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金）　104,785 一般財源 157,411
子育て広場「ぐぅ・ちょき・ぱぁ」	市内１か所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供し、ペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 開催日：毎月１回（６月・８月は２回） 場所：島一中地域連携室	15	600	15	418	ペアレントサポーターがスタッフとして常駐し、家庭教育における相談に応じたことで、保護者の不安や悩みの解消につながった。また、子育て広場が親子の居場所づくりとなった。	

エ　子ども読書活動推進事業

親子で読書に親しむきっかけづくりのため、公民館等の図書コーナーを会場にボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。また、社会教育施設を利用した読み聞かせ団体の活動支援を行い、親子の絵本に触れる場を創出した。

(ｱ) おはなし会開催内容

ボランティア団体名	活動拠点	内　容	親子参加人数(人)	
			令和６年度	令和５年度
えのころ	大津農村環境改善センター	読み聞かせ、工作、手袋人形、英語遊び等	827	1,007
おはなしのへやねこバス	六合公民館	読み聞かせ	10	20
おはなしエプロン	初倉公民館	読み聞かせ、わらべうた、パネルシアター、工作等	194	198

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

しろやま読み聞かせクラブ	初倉西部ふれあいセンター	読み聞かせ、創作紙芝居、季節行事で高齢者と交流	271	165
さくらんぼ	金谷図書館	読み聞かせ、パネルシアター、手袋人形、手遊び等	185	237
おはなしアラカルト	伊久身農村環境改善センター	読み聞かせ、絵本の中の菓子作り	22	16

(ｲ) 読み聞かせボランティア研修

島田図書館主催の読み聞かせボランティア講座に参加した。

開催日：２月２日

内　容：「絵本の心　こどもの心」をテーマにした草谷桂子氏の講話

(2) 託児員派遣事業

子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児員を派遣した。

区　分	令和６年度	令和５年度	増減
派遣実人員(人)	458	438	20
延べ派遣回数(回)	117	113	4
延べ託児人数(人)	636	678	△42
派遣委託料(円)	1,441,000	1,155,000	286,000

３目　生涯学習推進費	決算額　　６９７，４７３円

1　生涯学習推進事業

(1) 生涯学習推進事務費

ア　生涯学習推進協議会（委員：10人）

生涯学習推進協議会は、家庭教育を含む生涯学習関係者等により構成している。平成31年３月に第２次島田市生涯学習推進大綱を策定し、関係者への配布や施設への配架、市ホームページ公表等により周知を図った。

大綱の広報啓発活動と生涯学習を推進する事業計画について協議を重ね、ワールド・カフェの開催及びＦＭ島田への出演、フェスタしまだへ参加した。

区　分	開催日	内容
第１回	６月25日	年間活動計画、第３次生涯学習推進大綱の方向性について協議
第２回	９月26日	今年度の広報啓発活動及び第３次生涯学習推進大綱の内容について協議
第３回	11月19日	ワールド・カフェの実施
第４回	２月10日	フェスタしまだ出展及び第３次生涯学習推進大綱の内容について協議
第５回	３月１日、２日	フェスタしまだへ出展

(2) 各種講座開講経費

ア　市民学級開講事業

自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に活動した。

（単位：回、人）

区　分	令和６年度			令和５年度			増　減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級	16	10	109	17	10	115	△1	0	△6

イ　高齢者学級開講事業

65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、学習と交流の場を提供した。

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

（単位：回、人）

区　分	令和６年度			令和５年度			増　減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央高齢者学級	23	10	188	20	10	167	3	0	21

ウ　生涯学習大会フェスタしまだ2025！

生涯学習の推進を図ることを目的に、市民が団体やグループで学習した成果や活動内容を発表する場として例年生涯学習大会を開催している。令和６年度はステージ・展示発表、フリーマーケット等の催しを実施した。

(ｱ) 開催日　３月１日～３月２日

(ｲ) 会　場　島田市民総合施設プラザおおるり

(ｳ) 内　容　ステージ・展示発表、地場産品マーケット、フリーマーケット、バルーンアート、eスポーツ体験

(ｴ) 効果等　ステージ発表・展示を実施し、多くの団体が一年間の成果を発表した。各グループの作品展示の鑑賞を通し、参加者が交流を図った。

エ　東海道金谷宿大学事業

生きがいのある生活を実現するため、新たな知識・技術を学び、地域文化の向上に貢献することを目的に開講した。「教えたい人」が教授として講座を開設し、「学びたい人」が学生として受講した。

年度	募集講座数	開講講座数	教授数(人)	学生数(人)
6	89	87	59	972
5	87	85	58	910
増減	2	2	1	62

オ　社会教育講座

デジタル技術を活用できる人材の育成を目的として、動画の作成・編集方法を学ぶ講座を開催した。

事業(講座)名	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
地域課題研究事業 「スマートフォンでつくるショートＰＲ動画編集講座」	講師に大池和貴氏（LIFE EDITING）、伊藤翔平氏、小野島優氏を招き、動画編集を学びたい方を対象に講座を開催した。 ・第１回 動画作成のポイント・機材の紹介 実施日：７月10日　参加者：19人 ・第２回 編集アプリの紹介・実際の操作 実施日：７月31日　参加者：19人 ・第３回 基本的な編集の方法 実施日：８月14日　参加者：20人 ・第４回 応用的な編集方法 実施日：８月28日　参加者：17人 ・第５回　発表 実施日：９月11日　参加者：17人	受講者から「会社のＰＲ動画を作成し、公開していきたい」「今後はインスタグラムについて学びたい」との意見があり、受講者のデジタルへの意識を高めることができた。また、デジタル技術に触れる機会を設けることで、情報格差（デジタル・デバイド）の解消に繋がり、あらゆる人がデジタル技術の恩恵を受けられるようになるきっかけとなった。	180,000 （財源内訳） 地域振興セミナー開催事業助成金 120,000 一般財源　60,000

４目　公民館費	決算額　６５，８９６，９７３円

1　委員報酬

(1) 公民館運営審議会委員

公民館３施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。

施　設	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
六合公民館	6	2	12
初倉公民館	6	2	12
金谷公民館	6	2	12

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(2) 改善センター運営委員会委員

農村環境改善センター２施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。

施　設	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
大津農村環境改善センター	6	2	12
伊久身農村環境改善センター	6	2	12

(3) ふれあいセンター運営委員会委員

ふれあいセンター２施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。

施　設	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
北部ふれあいセンター	6	2	12
初倉西部ふれあいセンター	6	2	12

(4) 川根地区センター運営委員会委員

運営委員会を設置し、施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。

施　設	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
川根地区センター	6	2	11

2　公民館運営事業

(1) 各種講座開講経費

ア　市民学級開講事業

自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、各公民館及び川根地区センターにおいて活動した。

（単位：回、人）

区　分	令和６年度			令和５年度			増　減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
六合市民学級	42	45	591	55	44	637	△13	1	△46
あゆみ学級（初倉）	27	11	210	15	12	239	12	△1	△29
かなや未来塾（金谷）	43	21	436	33	20	280	10	1	156
川根市民学級	17	18	250	16	19	253	1	△1	△3
合　計	129	95	1,487	119	95	1,409	10	0	78

イ　高齢者学級開講事業

65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、各公民館及び公民館類似施設において、学習と交流の場を提供した。

（単位：回、人）

区　分	令和６年度			令和５年度			増　減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	30	47	449	30	48	495	0	△1	△46
六合高齢者学級	100	96	1,453	106	102	1,330	△6	△6	123
生涯学級（初倉）	65	9	384	58	9	431	7	0	△47
伊久身高齢者学級	25	6	94	31	6	113	△6	0	△19
ほほえみ学級（北部）	32	10	202	32	10	182	0	0	20
もみじ学級（金谷）	58	12	431	57	12	343	1	0	88
すこやか学級（川根）	38	9	221	31	10	226	7	△1	△5
合　計	348	189	3,234	345	197	3,120	3	△8	114

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

ウ　社会教育講座開講状況

子供体験講座や親子ふれあい講座など、各種の社会教育講座を開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習を推進した。

施　設	令和６年度		令和５年度		増　減	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
六合公民館	79	1,294	82	1,364	△3	△70
初倉公民館	72	1,009	90	1,036	△18	△27
金谷公民館	68	874	72	856	△4	18
大津農村環境改善センター	63	633	63	656	0	△23
伊久身農村環境改善センター	12	101	13	101	△1	0
北部ふれあいセンター	64	648	70	690	△6	△42
初倉西部ふれあいセンター	14	132	20	191	△6	△59
川根地区センター	9	232	12	250	△3	△18
合　計	381	4,923	422	5,144	△41	△221

(2) 公民館施設管理運営経費

ア　利用状況

施　設	令和６年度		令和５年度		増　減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
六合公民館	2,213	37,245	2,573	44,329	△360	△7,084
初倉公民館	1,723	40,544	1,748	33,130	△25	7,414
金谷公民館	2,437	28,586	2,428	27,819	9	767
大津農村環境改善センター	735	14,577	728	11,061	7	3,516
伊久身農村環境改善センター	166	1,592	207	2,182	△41	△590
北部ふれあいセンター	393	6,429	428	6,268	△35	161
初倉西部ふれあいセンター	697	7,855	690	7,546	7	309
川根地区センター	1,347	17,660	1,328	18,793	19	△1,133
合　計	9,711	154,488	10,130	151,128	△419	3,360

イ　修繕の状況

事業名	事業費(円)	備　考
六合公民館業務用ガス給湯器取替修繕	484,000	島田ガス㈱
六合公民館非常灯蓄電池取替修繕	165,000	㈲スルガ防災
六合公民館和室畳修繕（表替え）	149,820	大塚畳店
初倉地域総合センター誘導灯設備本体取替修繕	330,000	㈲スルガ防災
金谷生涯学習センター集会室１・２器具収納折戸補修工事	247,390	㈱伊藤建具店
金谷生涯学習センター集会室１・２器具収納折戸補修工事（２次修繕）	385,550	㈱伊藤建具店
金谷生涯学習センター書庫自動ドア開閉装置交換	330,000	中日本オート・ドア㈱
金谷生涯学習センター２階女子トイレ建具修繕工事	281,820	㈱伊藤建具店
金谷生涯学習センター１階誘導灯設備本体取替修繕	231,000	㈱日本防災システム
金谷生涯学習センター誘導灯設備本体取替修繕	154,000	㈱日本防災システム
大津農村環境改善センター床暖房設備ポンプ取替	275,000	㈱太田
伊久身農村環境改善センター合併浄化槽ブロワポンプ取替	389,950	㈱エスイーシーディング
北部ふれあいセンター屋外階段塗装工事	429,000	㈱共栄社
初倉西部ふれあいセンター浄化槽ロータリーブロワ交換工事	335,500	㈱富永事業
川根地区センター浄化槽放流ポンプ交換工事	128,700	㈲かわね環境
その他修繕	1,084,314	㈲スルガ防災ほか
合　計	5,401,044	

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

ウ　工事の状況

事業名	事業費(円)	備　考
六合公民館誘導灯取替修繕	770,000	㈲スルガ防災
北部ふれあいセンター空調設備取替工事	2,530,000	㈱松本興管
初倉地域総合センター屋上防水補修工事	1,546,600	㈱共栄社
金谷生涯学習センター西側通用口自動ドア開閉装置交換	660,000	中日本オート・ドア㈱
大津農村環境改善センター調理台設置工事	638,000	㈱太田
合　計	6,144,600	

エ　委託業務の状況

事業名	施設名	事業費(円)	備　考
夜間管理業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	9,502,931	（公社）島田市シルバー人材センター ほか１者
空調設備保守点検業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター	3,144,000	日本管財㈱　ほか２者
エレベーター保守点検業務委託	六合公民館、初倉公民館、北部ふれあいセンター	3,047,880	日本管財㈱
自家用電気工作物保安管理業務委託	六合公民館、初倉公民館、北部ふれあいセンター、川根地区センター	1,248,101	日本管財㈱
浄化槽保守点検業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	3,001,350	㈱富永事業　ほか３者
特定建築物定期報告業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、川根地区センター	1,470,150	日本管財㈱
清掃業務委託	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	3,699,978	日本管財㈱
消防設備保守点検業務委託　ほか６件	六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	7,110,998	日本管財㈱　ほか５者
合　計		32,225,388	

５目　図書館費	決算額　　９３，８８３，０２１円

１　委員報酬

図書館協議会委員　10人

図書館協議会開催状況

区　分	開催日	内　容
第１回	５月23日	令和６年度基本方針・基本施策及び主要事業実施計画・予算 図書館基幹システムの更新
第２回	10月11日	視察研修（牧之原市文化の森及び図書交流館、御前崎市立図書館）
第３回	12月10日	令和６年度利用状況・事務の点検評価報告、視察研修報告
第４回	２月27日	令和６年度利用状況・事業報告、令和７年度事業計画及び予算案

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

2　図書館サービス事業

(1) 図書館資料充実事業

ア　図書等の購入

区　分	令和６年度		令和５年度		増　減	
	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)
島田図書館	4,776	9,696,917	5,375	10,697,502	△599	△1,000,585
金谷図書館	2,145	4,205,995	2,308	4,205,948	△163	47
川根図書館	1,193	2,260,879	1,264	2,260,419	△71	460
合　計	8,114	16,163,791	8,947	17,163,869	△833	△1,000,078

イ　選書等の状況

選書に際しては、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエスト等から、一般書、児童書、視聴覚資料のバランスを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことを決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

ウ　資料数

書架の状態を適正に保つため、新たな資料の登録と内容が古くなった資料の除籍を行った。

下表中、登録は購入・寄贈・所蔵館変更分を含み、除籍は汚破損・紛失を含む。

３館合計　　(単位：点)

区　分	令和６年度末	令和６年度中増減		令和５年度末
		登録	除籍	
一般用図書	266,845	5,895	5,119	266,069
児童用図書等	112,621	2,389	2,455	112,687
郷土資料	20,868	360	89	20,597
参考図書	16,896	120	7	16,783
雑　　誌	12,368	2,316	2,288	12,340
視聴覚資料	12,220	231	71	12,060
合　計	441,818	11,311	10,029	440,536

エ　図書等の貸出

(ｱ)貸出点数（団体貸出・相互貸借を含む）　　(単位：点)

区　分	令和６年度	令和５年度	前年度対比(%)
島田図書館	301,160	319,362	94.3
金谷図書館	102,473	105,836	96.8
川根図書館	20,561	22,588	91.0
合　計	424,194	447,786	94.7

(ｲ)貸出人数（団体貸出・相互貸借を含む）　　(単位：人・団体)

区　分	令和６年度	令和５年度	前年度対比(%)
島田図書館	88,333	93,531	94.4
金谷図書館	30,385	31,343	96.9
川根図書館	8,107	8,645	93.8
合　計	126,825	133,519	95.0

(ｳ)登録者の状況　　(単位：人・団体)

区　分	令和６年度末	令和５年度末	差引増減
個　　人	69,043	67,827	1,216
団　　体	337	376	△39
合　計	69,380	68,203	1,177

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

オ　雑誌スポンサー制度

雑誌スポンサーとなった事業所から、雑誌の提供を受けた。

（単位：事業所・誌）

区　分	令和６年度末	令和５年度末	差引増減
スポンサー数	56	61	△5
提供雑誌数	84	93	△9

(2) 図書館システム運用経費

図書館システムは、島田・金谷・川根図書館３館のネットワークを基幹として、貸出・返却・予約・検索等連携して活用している。

ア　図書館システムの更新・運用に要する経費

※実施計画書掲載事業（2-4-3　図書館システム更新事業）

事業の目的	事業の内容	事業費(円)	備　考
職員の業務負担の軽減や、スムーズな貸出・返却処理などを実現するため、図書館システムを更新する。	図書館システムの機器賃借及び保守業務の更新 対象施設：島田図書館、金谷図書館、川根図書館、おおるり別保管庫、地域館図書室	130,995,000	プロポーザルにより最優秀提案事業者を選定。 最優秀提案事業者・図書館システム保守業者：㈱静岡情報処理センター 図書館システム機器等賃貸借業者：㈱ＪＥＣＣ

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
図書館利用の満足度 （図書館アンケートの結果）	89.0%	74.6%	B	アンケート結果から、図書館システムにおいて既に存在している機能が周知できていないことがわかった。図書館システムの利便性をＰＲし、利用者の満足度に繋げていく。

イ　システム設置場所

島田図書館、島田図書館別館、金谷図書館、川根図書館、六合公民館、初倉地域総合センター、北部ふれあいセンター、大津農村環境改善センター

ウ　経費

項目	事業の概要	事業費(円)	備　考
委託料	図書館ネットワーク用ルータ保守業務委託	50,160	西日本電信電話㈱静岡支店
	図書館基幹システム保守業務委託 （長期継続　Ｒ６．４．１～Ｒ７．１．31）	5,483,500	㈱静岡情報処理センター
	図書館基幹システム保守業務委託 （長期継続　Ｒ７．２．１～Ｒ７．３．31）	701,472	㈱静岡情報処理センター
賃借料	図書館基幹システム機器等賃貸借 （債務負担　Ｒ６．４．１～Ｒ７．１．31）	10,595,200	三菱電機フィナンシャルソリューションズ㈱　中部支店
	図書館基幹システム機器等賃貸借 （債務負担　Ｒ７．２．１～Ｒ７．３．31）	3,901,920	㈱ＪＥＣＣ
	図書館基幹システム機器等賃貸借（再リース分）	37,400	三菱電機フィナンシャルソリューションズ㈱　中部支店

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

3　読書普及事業

(1) 読書啓発経費

ア　島田市子ども読書活動推進委員会

島田市子ども読書活動推進計画（第四次）」の進捗状況について、事業所管課の実績や課題の説明により、評価を行った。

スマートフォンやタブレットが子どもたちの身近にある中、本に親しむ機会を提供するよう、引き続き家庭や関係機関で連携・協力し取り組んでいく。

委員：14人（学識経験者１人、小中学校ＰＴＡの代表者１人、静岡県子ども読書アドバイザー１人、幼稚園・保育所の代表者２人、小中高等学校の司書教諭３人、小中学校長１人、図書館課長、学校教育課長、子育て応援課長、保育支援課長、社会教育課長）

開催日：２月18日

イ　乳幼児や未就園児、保護者への啓発

事業名	開催回数	参加人数	内　容
ブック スタート	24 回	545人	対象　７か月児とその保護者 内容　乳児期から親子で絵本を読む大切さを説明するとともに、おすすめ絵本から希望の絵本等を贈呈した。 会場　保健福祉センター乳幼児室
おはなし 宅配便	(島田) 19園　32回	943人	対象　市内の保育園・幼稚園の園児 内容　図書館職員や読み聞かせボランティアが保育園・幼稚園を訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。
	(金谷) ４園　11回	272人	
おはなし ギフト	(島田) ９施設　10回	177人	対象　市内の地域子育て支援センターの来場者 内容　図書館職員や読み聞かせボランティアが子育て支援センターを訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。
	(金谷) ３施設　４回	91人	
	(川根) １施設　１回	22人	

ウ　おはなし会の開催

読み聞かせボランティアの協力を得て、館内で絵本や紙芝居の読み聞かせを実施した。

区　分	実施日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第２、３日曜日等	76	1,198
金谷図書館	第２・第３・第４土曜日及び８月、１月、３月に１回ずつ (第３土は偶数月のみ)	29	327
川根図書館	第３水曜日及び第４土曜日	19	144

エ　講座の開催

講座名	開催日	参加人数	内　容
歴史講座	11月16日	24人	内容　「特色ある大井川の歴史・文化」 講師　矢澤和宏　氏 会場　おび・りあ４階　多目的室
文学講座	10 月５日	29人	内容　「古典落語の世界」 講師　服部正美（月の輪熊八）氏 会場　金谷公民館２階　集会室
子ども講座	２月 15 日	８人	内容　「楽しい！理科教室」～「紙トンボ」と「ベンハムのコマ」を作ろう！～ 講師　戸田正吾　氏 会場　川根図書館２階　会議室

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

図書館ボランティア養成講座	２月２日	41人	内容　読み聞かせボランティア講座 講師　児童文学作家・トモエ文庫（家庭文庫） 主宰　草谷桂子　氏 会場　金谷公民館２階　集会室

(2) 地域館運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子供が本に親しむ場として、市内５施設内に地域館を設置し、図書の閲覧・貸出サービスを行った。

ア　令和６年度末資料数　（単位：点）

区　分	初倉地域総合センター	六合公民館	北部ふれあいセンター	初倉西部ふれあいセンター	大津農村環境改善センター	合　計
一般用図書	523	466	25	30	33	1,077
郷土資料	169	71	4	6	7	257
児童用図書	4,214	3,081	1,739	1,806	1,082	11,922
絵　本	4,056	4,315	2,714	2,422	2,819	16,326
紙芝居	130	118	116	109	97	570
合　計	9,092	8,051	4,598	4,373	4,038	30,152

イ　貸出状況

区　分	貸出点数(点)		貸出人数(人)	
	令和６年度	令和５年度	令和６年度	令和５年度
初倉地域総合センター	5,319	6,621	1,658	1,865
六合公民館	15,782	16,529	3,995	4,183
北部ふれあいセンター	1,323	1,519	390	404
大津農村環境改善センター	2,496	2,534	534	555
初倉西部ふれあいセンター	418	239	106	52
合　計	25,338	27,442	6,683	7,059

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明
６目　博物館費	決算額　　３７，８８５，１０９円

１　委員報酬

博物館協議会委員（委員７人）

協議会開催日	内　容
８月27日	・令和５年度事業報告について ・令和６年度展示及び事業計画について
11月20日	・令和６年度事業経過報告について ・令和７年度展示及び事業計画について

２　博物館及び分館運営事業

（1）博物館展示経費（3,838,678円）及び博物館分館展示経費（776,834円）

本館で企画展２回、収蔵品展２回、分館で企画展１回、収蔵品展３回をそれぞれ開催した。また、展示内容と関連した博物館講座を年間４回開催した。

ア　島田市博物館

展示名	期　間	日数(日)	入館者数(人)	内　容	事業費(円)
収蔵品展 「旅の道連れ～矢立・道中記・浮世絵～」	４月 20 日 ～６月 30 日	62	2,749	収蔵品の中から、筆記用具入れである矢立（やたて）の数々や浮世絵など計 70 点を展示。	3,838,678 (財源内訳) 観覧料等収入 2,304,494 講座受講料 34,500 冊子売払収入 374,840 一般財源 1,124,844
第 94 回企画展 「蘭字・茶箱絵～島田の茶業の歩み～」	７月 13 日 ～９月 29 日	64	2,700	輸出用茶箱のラベルとして使われた茶箱絵や蘭字等関連資料等計 103 点を展示。	
第 95 回企画展 「島田からはじまる宇宙の旅―清水真一の見た宙―」	10 月 12 日 ～12 月 15 日	56	3,363	ダニエル彗星を再発見した清水真一氏の功績を検証し、写真資料等計 100 点を展示。	
収蔵品展 「昭和のおもちゃと遊び道具」	１月 11 日 ～３月 23 日	62	4,849	平成 24 年度に当館に寄贈を受けた約 4,000 点の昭和時代のおもちゃコレクション等計 91 点を展示。	
展示替期間		60	997		
合　計		304	14,658		

イ　島田市博物館分館

展示名	期間	日数(日)	入館者数(人)	内　容	事業費(円)
収蔵品展 「海野光弘　花の便り」	４月２日 ～６月９日	60	2,059	海野光弘の木版画作品の中から花の描かれた作品 36 点を展示。	776,834 (財源内訳) 観覧料等収入 517,240 一般財源 259,594
収蔵品展 「海野光弘　静岡の風景」	６月 15 日 ～９月１日	68	1,654	海野光弘の木版画作品の中から静岡県内を描いた版画作品 43 点を展示。	
企画展 「青木晴美木版画展　色と形の向こう」	９月７日 ～12 月８日	80	3,545	青木晴美氏の木版画の世界を紹介し、36 点を展示。	
収蔵品展 「海野光弘　色とりどり」	12 月 17 日 ～３月 23 日	76	3,820	海野光弘の木版画作品の中から日本の「色」を描いた版画作品 38 点を展示。	
展示替期間		20	295		
合　計		304	11,373		

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

ウ　体験学習等

「しまはくワークショップ」として、川越遺跡では「機織り体験」を毎月約15回、本館では簡単な工作を行う「わくわくアトリエ」を年間８回と創造活動の場を提供する「あ～と工房」を年間５回、分館で民俗資料体験を年間６回実施した。

区　分	令和６年度	令和５年度	増　減
参加者数（人）	1,462	1,379	83

エ　主なイベント開催状況

名　称	場　所	実施日	参加者数(人)	主な内容
国際博物館の日協賛　こどもの日の集い（無料開放日）	博物館・分館・川越遺跡	５月５日	1,266	クイズラリー、簡単工作、機織り、お囃子、紙芝居、長唄三味線など
県民の日協賛　無料開放日	博物館・分館・川越遺跡	８月18日	487	クイズラリー、簡単工作、分館で遊ぼう、機織り、お囃子、紙芝居など
ふじのくに文化財オータムフェア協賛　無料開放日	博物館・分館・川越遺跡	11月３日	2,341	簡単工作、分館図書館、機織り、お囃子、紙芝居など　※和菓子バルと同日
富士山の日協力　無料開放日	博物館・分館・川越遺跡	２月23日	998	クイズラリー、簡単工作、機織り、お囃子、紙芝居など
合　計			5,092	

オ　観覧者数

(ｱ) 島田市博物館

区　分	大人(人)	小人(人)	合　計(人)	観覧料収入(円)
有料観覧者数	8,101	―	8,101	2,304,494
観覧料免除者数	3,394	3,163	6,557	―
令和６年度計	11,495	3,163	14,658	2,304,494
令和５年度計	12,235	3,360	15,595	2,228,730
増減	△740	△197	△937	75,764
前年度対比(%)	94.0	94.1	94.0	103.4

※令和６年10月12日～12月15日のみ企画展特別料金 一般500円、団体400円（通常 一般300円、団体240円）

(ｲ) 島田市博物館分館

区　分	大人(人)	小人(人)	合　計(人)	観覧料収入(円)
有料観覧者数	6,051	―	6,051	517,240
観覧料免除者数	3,052	2,270	5,322	―
令和６年度計	9,103	2,270	11,373	517,240
令和５年度計	8,923	2,636	11,559	537,120
増減	180	△366	△186	△19,880
前年度対比(%)	102.0	86.1	98.4	96.3

※令和６年10月12日～12月15日のみ企画展特別料金 一般500円、団体400円（通常 一般300円、団体240円）

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明
７目　文化財保護費	決算額　　６２，４４６，９７２円

１　委員報酬

(1) 文化財保護審議会委員（委員９人）

有識者の意見、指導を受け、市内の文化財の保護活用方針を検討した。

開催日	内　容
７月12日	令和６年度文化財事業について 保存管理が困難な状況にある市指定文化財について 島田市文化財保存活用地域計画について　ほか
１月20日	令和６年度文化財事業の実績について 令和７年度文化財事業の計画について 島田市文化財保存活用地域計画について

２　文化財保存事業

(1) 指定文化財管理経費

指定文化財の管理や修繕、また文化財所有者等に支援を実施し、貴重な文化財を適切に保護した。

ア　文化財保存管理事業費補助金

※実施計画書掲載事業（5-1-1　文化財保存管理事業費補助金）

事業の目的	事業の内容	事業費(円)
国、県、市指定の文化財の所有者等に対し補助金を交付し、文化財の保存及び活用を図る。	市内指定文化財所有者への文化財修繕・法定管理費などに対する補助金交付。	237,000

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
滅失した指定文化財	０件	０件	A	滅失した文化財はないが、完成から長い年月が経ち、修理の必要性が増している指定文化財がある。計画的保存のため、所有者と随時相談している。

補助金交付先施設	事業の概要	補助金額(円)
宗教法人　智満寺ほか５件	建造物防災設備保守点検事業補助金 国、県、市指定文化財建造物の防災機器の保守	81,000
宗教法人　静居寺	県指定文化財静居寺伽藍のうち禅堂建造物保存修理等事業補助金	156,000

イ　指定文化財等の修繕の状況

施　設	修繕の種類	修繕の内容	事業費(円)	備　考
川越遺跡	電気設備の修繕	仲間の宿電灯盤取替修繕 警備用電気配線の修理	75,350	㈱豊国電気　ほか
その他	文化財看板等修繕	上相賀大カヤ案内看板修繕 駒形古墳石標補修工事	122,210	㈱アートスタジオヤマほか

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(2) 諏訪原城跡整備事業

国指定史跡である諏訪原城跡を保全し、活用を図った。

ア　諏訪原城跡整備委員会（委員６人）

開催日	内　容
８月20日	・大手曲輪実施設計について ・諏訪原城跡園路整備について ・現地視察
12月12日	・令和７年度　諏訪原城跡事業（案）について ・令和６年度大手曲輪堀の発掘調査の成果について ・大手曲輪堀実施設計について　ほか
２月13日	・令和７年度　諏訪原城跡事業について ・今後の整備スケジュールについて ・大手曲輪堀実施設計について（承認）

イ　整備事業　（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
諏訪原城跡整備事業 （国宝重要文化財等保存活用事業費補助金） （静岡県文化財保存費補助金）	諏訪原城跡大手曲輪堀実施設計業務委託 Ａ＝2,600 ㎡ 整備委員会　　３回	6,715,326 （財源内訳） 国庫支出金　3,356,000 県支出金　1,118,000 一般財源　2,241,326	委託料　6,347,000 ㈱フジヤマ 報償費　226,000 旅費　112,970 需用費　29,356

(3) 川越遺跡整備事業

※実施計画書掲載事業（5-1-1　川越遺跡整備事業）

補助金名：国宝重要文化財等保存活用事業費補助金、静岡県文化財保存費補助金　（単位：円）

事業の目的	事業の内容	事業費	備　考
文化財保護と市民生活、観光振興の調整を図って、国内で唯一川越しの歴史を伝える島田宿大井川川越遺跡の新たな魅力を創造し、持続可能な遺跡の保存と活用を進めていく。	川会所移築工事実施設計業務委託 整備委員会　　３回	総事業費　8,874,284 うち補助対象事業費　8,786,140 （財源内訳） 国庫支出金　4,392,000 県支出金　1,464,000 一般財源　3,018,284	委託料　8,415,000 ＮＰＯ法人　静岡県伝統建築技術協会 報償費　203,000 旅費　224,840 需用費　31,444

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
「川越し街道」の認知度	10.5%	8.2%	C	史跡整備等進めているが、認知度は十分とはいえない。ハード整備とソフト事業の両輪を継続して実施していくことで、認知度を高めていきたい。

ア　川越遺跡整備委員会（委員７人）

開催日	内　容
９月19日	・川会所の建築基準法適用除外について ・川会所の移築事業について ・川越遺跡内の民地家屋のへ浄化槽設置の是非について　ほか
12月11日	・川会所移築工事のスケジュールについて ・川会所移築事業について（耐震補強、建具、基礎工事、造成計画、設備計画） ・現地確認
２月27日	・令和７年度予算内示について ・現状の川会所の構造計算の報告について ・川会所移築事業について（配置計画、仮設工事、造成工事、設備工事　など）

(4) 埋蔵文化財施設整備事業

※実施計画書掲載事業（5-1-2　埋蔵文化財施設整備事業）　（単位：円）

事業の目的	事業の内容	事業費	備　考
旧相賀小校舎を改修して埋蔵文化財センターとして整備し、廃校の有効活用を図る。	仮設工事、内外装改修工事 、電気設備工事 、機械設備工事	30,430,038 （財源内訳） 市債（合併推進債） 27,200,000 一般財源　3,230,038	工事請負費　30,306,100 ㈱グロージオ 旅費　65,940 需用費　57,998

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
整備進捗率	－	－	－	予定した改修工事は実施できた。今後埋蔵文化財センターとしての機能整備と老朽化した設備の改修が必要。

(5) 文化財保存活用地域計画策定事業【令和６年度新規事業】

※実施計画書掲載事業（5-1-1　文化財保存活用地域計画策定事業）　（単位：円）

事業の目的	事業の内容	事業費	備　考
文化財行政のマスタープラン兼アクションプランの作成	協議会の開催　３回 計画書の編集 文化庁の助言・指導 ３回	2,397,794 （財源内訳） 国庫支出金　1,677,000 一般財源　720,794	委託料　2,167,000 ㈱イビソク 報償費　84,000 旅費　131,880 需用費　14,914

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
計画策定進捗率	80%	70%	B	協議会を組織し、関係機関の協力を得ながら文化財保存活用計画の策定を進めた。認定に向けた作業を引き続き進めていく。今後の課題は文化庁との文章表現の調整。

３　文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査経費　（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
緊急確認調査事業 （国宝重要文化財等保存活用事業費補助金） （静岡県文化財保存費補助金）	・発掘調査 諏訪原城跡（重要遺跡内容確認）Ａ＝92㎡ ・島田宿大井川川越遺跡整理作業	646,417 （財源内訳） 国庫支出金　323,000 県支出金　161,000 一般財源　162,417	委託料　229,900 ㈲パル文化財研究所 需用費　64,517 賃借料　352,000

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

4　市史編さん事業

(1) 島田風土記編さん経費

ア　古文書悉皆解読調査

市史編さん委員等の５人に協力を仰ぎ、古文書調査を６回実施した。

８目　文化事業費	決算額　２０８，８１２，０８６円

1　芸術文化振興事業

(1) 芸術文化普及事業

事業名	実施日	事業費(円)	入場者数(人)	入場料収入(円)	会　場
東海道島田宿場寄席	８月４日	報償費 300,000 (財源内訳) 一般財源 300,000	37	33,000	博物館分館
静岡県立美術館移動美術展	９月14日～29日	委託料 1,199,880 (財源内訳) 一般財源 1,199,880	2,157	無料	夢づくり会館
未来の芸術家応援コンサート	２月１日～２日	委託料 2,144,340 (財源内訳) 一般財源 1,444,340 (一財) 地域創造 700,000	270	176,500	プラザおおるり
航空自衛隊中部航空音楽隊コンサート	２月19日	委託料 1,355,200 (財源内訳) 1,355,200	605	無料	プラザおおるり
合計		4,999,420	3,069	209,500	

(2) 島田市文化協会補助金

島田市の文化の向上と健全な発展を図るため、島田市文化協会に対して、補助金を交付した。市民向け事業を実施し、身近に文化に触れることのできる機会を創出した。

事業名	事業の概要	補助金額(円)
島田市文化協会補助金事業	期間：４月１日～３月31日 内容：「島田大祭伝統芸能キッズ教室」、夏休みこどもワークショップ、蓬莱橋観月会、吹奏楽フェスティバル、ふれあいと創造の集い（川根地区文化祭）、夢づくり展	3,820,000 全体事業費 5,398,035

(3) 市民文化祭運営経費

第67回島田市民文化祭の開催経費として、島田市民文化祭実行委員会に対し、交付金2,200,000円を交付した。

ア　展示部門　１期　11月２日～11月４日
　　２期　11月８日～11月10日
　　３期　11月15日～11月17日

イ　音楽芸能部門　11月３日、４日、９日、10日、17日、23日、24日

ウ　ロビーコンサート　11月３日、４日、９日、10日、16日、17日

エ　会場　プラザおおるり

オ　延べ入場者数　7,587人

カ　出展数等

部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門
部門数	14	8	7
延べ出展(出演)者数（人）	372	106	849
入選数（点）	76		

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(4) アートによる地域づくり推進事業

文化芸術活動を通じて地域の魅力を発信するとともに、地域への愛着と誇りを醸成する取組を行う団体に対し、補助金を交付した。

事業名	事業の概要	交付先	補助金額(円)
ささま国際陶芸祭	外国人が対象の陶芸作品制作ワークショップ、ささま新そば祭り、ドキュメンタリー動画（映画）作成、日本人作家によるレジデンス体験	ささま国際陶芸祭実行委員会	500,000 全体事業費 1,160,453
ＵＮＭＡＮＮＥＤ（アンマンド）無人駅の芸術祭／大井川	大井川鐵道無人駅周辺地域及び川越し街道、島田駅周辺等を舞台に現代アートによる地域再発見を目的とした芸術祭 ・参加作家12組による作品制作、展示、パフォーマンス公演、ワークショップなど	ＮＰＯ法人クロスメディアしまだ	500,000 全体事業費 1,228,047 ※市内で開催される事業のみを補助対象としている。

(5) 地域活性化シンポジウム開催経費【令和６年度新規事業】

ふるさと大使の別所哲也さんや映画関係者を交えた映像作品で地域を盛り上げる可能性について考えるシンポジウムイベントを開催した。

事業名	実施日	委託料(円)	入場者数(人)	入場料収入(円)	会　場
ショートショートフィルムフェスティバル in 島田	11月10日	3,850,000 （財源内訳） 自治総合センターシンポジウム助成金 3,000,000 ふるさと応援基金繰入金（企業版） 1,001,000	153	無料	Glamping&Port結

2　文化施設運営事業

(1) 文化施設管理運営経費

ア　島田市民総合施設プラザおおるり

(ｱ) 指定管理者　㈱まちづくり島田（指定期間　令和６年４月１日から令和９年３月31日まで）

指定管理料　269,700,000円

令和６年度委託額　89,900,000円

(ｲ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
6	358	6,596	174	158,937
5	359	5,207	166	129,323
増減	△1	1,389	8	29,614

イ　島田市金谷生きがいセンター

(ｱ) 指定管理者　㈱まちづくり島田（指定期間　令和４年４月１日から令和９年３月31日まで）

指定管理料　162,100,000円

令和６年度委託額　32,420,000円

(ｲ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
6	307	2,506	161	72,706
5	309	2,679	183	71,053
増減	△2	△173	△22	1,653

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

ウ　島田市川根文化センターチャリム21

(ｱ) 指定管理者　　ＮＰＯまちづくり川根の会（指定期間　令和５年４月１日から令和10年３月31日まで）

指定管理料　　172,439,000円

令和６年度委託額　33,761,000円

（財源内訳 繰入金（過疎地域持続的発展基金20,120,000円、一般財源13,641,000円）

(ｲ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
6	307	793	48	14,721
5	310	834	61	17,062
増減	△3	△41	△13	△2,341

エ　主な修繕工事（市単独事業）

施設名	事業名	事業の概要	事業費(円)	備　考
プラザおおるり	チラー冷温水ポンプ取替工事	地下の既設チラー冷温水ポンプの交換	1,265,000	朝日設備㈱
	中央監視装置バッテリー等交換業務	地下の中央監視装置等非常用バッテリー交換	249,700	日本電技㈱ 静岡支店
	本館インターネット環境拡張業務	第３多目的室へのWi－Fiアクセスポイントの設置	247,500	㈱オカムラ
	スプリンクラー設備圧力タンク周辺工事	地下の消火設備の圧力タンクにおけるバルブ等部品の交換	286,000	㈱日本防災システム
	スプリンクラー設備補助ポンプ配管接続等工事	地下ポンプ室の圧力タンクへの補助ポンプ接続及び高架水槽切り離し	495,000	㈱日本防災システム
	本館東自動ドア開閉装置交換工事	おおるり本館東側の自動ドアにおける駆動装置等の交換	229,900	中日本オート・ドア
	エントランスホール照明一部ＬＥＤ化工事	エントランスホール照明のうち９台をＬＥＤ照明に交換	481,800	高橋電気工業㈱
金谷生きがいセンター	高圧設備改修工事	屋外キュービクル内機器取替。引込柱機器接地工事	696,300	㈱太田
	エアハン加湿器改修工事	空調設備加湿器４台交換工事	792,000	菱和設備㈱
	雨水浸透桝点検口交換工事	入り口前にあるフロアーハッチの交換	154,000	朝日設備㈱
	搬入口シャッター交換工事	スプリングシャフト取替、内装仕上工事、天井硅カル板張り（復旧）　天井材塗装、撤去材及び発生材処分	319,000	㈱北川建具
川根文化センターチャリム21	煙感知器取替工事	１階、２階の煙感知器の取替作業	1,298,000	㈱セキュア
	舞台ドレンチャー設備バルブ等交換修繕	舞台ドレンチャー設備におけるバタフライ弁及びバルブ交換	209,000	㈱セキュア
	冷却塔設備交換等工事	冷却水配管修繕・冷却塔Ｖベルト交換	198,000	㈱メンテックカンザイ

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

オ　空調機器・照明設備の改修

平成27年度に、環境省「リースを活用した業務部門省ＣＯ２改修加速化モデル事業」により施工したプラザおおるり及び金谷生きがいセンターの照明機器、空調機器の高効率化改修費用について、分割払いとしてリース料を支払った。

リース料支出一覧　（単位：円）

年度	プラザおおるり		金谷生きがいセンター		合　計
	照明	空調	照明	空調	
6	1,019,424	4,877,616	406,944	2,170,020	8,474,004
5	1,019,424	4,877,616	406,944	2,170,020	8,474,004

カ　電力価格等高騰対策指定管理者支援金

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	文化施設の指定管理者へ支援金を交付する。 対象施設：プラザおおるり、金谷生きがいセンター、川根文化センターチャリム21	文化施設の安定的な運営に寄与した。 交付金額：1,713,000円	1,713,000 （財源内訳） 国庫支出金（物価高騰臨時交付金）　1,519,000 一般財源　194,000

９目　楽習センター費	決算額　１２，７５６，３８８円

1　楽習センター運営事業

(1) 楽習センター管理運営経費

生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子供から高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。新市庁舎建設による執務室の移転に伴うおおるりの空きスペースの利活用及び公共施設マネジメントの観点から、木材会館クラシカの賃借を取りやめ、楽習センターの機能を令和６年度からプラザおおるりに移転し、講座の運営を行っている。

ア　移転費用　7,898,000円

イ　指定管理者(講座運営者)　プラザおおるりマネジメントグループ　代表企業　㈱まちづくり島田

ウ　講座開講状況

（単位：回、人）

事業名	内　容	令和６年度		令和５年度		増　減	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
教養講座	ふれあい楽習講座	913	9,196	887	8,694	26	502
	ジュニアクラブ	11	42	33	125	△22	△83
	短期講座	20	209	13	130	7	79
指定管理者運営の自主講座		―	―	139	1,351	△139	△1,351
合　計		944	9,447	1,072	10,300	△128	△853

※プラザおおるりへの機能移転に伴い、令和６年４月分の教養講座と指定管理者の自主講座の開催がなかったことから、回数、人数とも減少した。

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明
10目　野外活動センター費	決算額　２９，４１３，９５８円

1　野外活動センター運営事業

(1) 野外活動センター管理運営経費

自然とのふれあいを通し、健康増進及び生涯学習の推進を図るための施設である「島田市野外活動センター山の家」について、必要な修繕を行った。平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。

ア　指定管理者　㈱西東

イ　指定期間　令和５年度～令和７年度（３年間）

ウ　指定管理料　42,000,000円（令和６年度委託料　13,000,000円）

エ　利用状況

	令和６年度		令和５年度		増　減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
宿泊総数	680	4,385	879	5,416	△199	△1,031
施設利用総数	4,048	37,090	4,229	40,516	△181	△3,426
合計	4,728	41,475	5,108	45,932	△380	△4,457

※令和６年度は繁忙期の集客が前年に比べて少なかったため、利用件数、利用人数ともに減少した。

※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は１区分当たりの件数、人数は実人数として計上している。

オ　主な修繕工事等　(単位：円)

事業名	事業の目的	事業の概要	事業費	事業の成果(期待する効果)	備　考
センターハウス屋根防水・外壁塗装工事	施設の長寿命化の推進及び施設管理面の向上	センターハウス屋根・外壁の塗装工事　一式	9,207,000	施設の長寿命化及び施設の管理運営面での改善が図られた。	㈱すぎもと塗装
宿泊棟浄化槽改修工事	施設設備不良箇所の修繕	宿泊棟浄化槽改修工事	3,498,000	施設の管理運営面での改善が図られた。	㈱五光設備

カ　電力価格等高騰対策指定管理者支援金

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	野外活動センターの指定管理者へ支援金を交付する。	野外活動センターの安定的な運営に寄与した。 交付金額：408,000 円	408,000 (財源内訳) 国庫支出金(物価高騰臨時交付金) 361,000 一般財源　47,000

11目　山村都市交流センター費	決算額　２１，７６２，３５０円

1　山村都市交流センター運営事業

(1) 山村都市交流センター管理運営経費

笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るための施設である「山村都市交流センターささま」について、必要な修繕を行った。平成22年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。

ア　指定管理者　企業組合くれば

イ　指定期間　令和５年度～令和９年度（５年間）

ウ　指定管理料　75,900,000円

エ　令和６年度委託料　15,800,000円（財源内訳　繰入金(過疎地域持続的発展基金)11,260,000円、一般財源4,540,000円）

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

オ　利用状況

	令和６年度		令和５年度		増減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
宿泊総数	192	1,672	250	2,275	△58	△603
施設利用総数	241	4,515	352	6,560	△111	△2,045
合計	433	6,187	602	8,835	△169	△2,648

※令和６年度は、長期滞在ツアー客などの集客が無かったため、利用件数、利用人数ともに減少した。
※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は１件、人数は１区分当たりの人数として計上している。

カ　主な修繕工事等　　(単位：円)

事業名	事業の目的	事業の概要	事業費	事業の成果 (期待する効果)	備　考
体育館ホール照明器具ＬＥＤ化工事	施設の長寿命化の推進及び施設管理面の向上	外壁（北面）・浴室屋根塗装工事一式	1,397,000 (財源内訳) 市債（過疎債） 1,300,000 一般財源　97,000	施設の長寿命化及び施設の管理運営面での改善が図られた。	㈲明工電気
出本地区水源井戸改修測量設計業務委託(令和６年度は測量設計)	出本飲料水供給施設と山村都市交流センターささまの井戸等を整備し飲料水供給の安定を図る。	４級基準点測量：４点、 ・現地測量：0.0015㎢、 ・路線測量：0.2㎞、 ・配水管設計１式、 ・浅井戸設計１式	3,640,000 (財源内訳) 市債（過疎債） 3,600,000 一般財源　40,000	井戸の整備により飲料水等の安定的な供給を図る。	㈱中部総合コンサルタント島田営業所 総額：8,580,000 内水道課： 4,940,000 内社会教育課： 3,640,000

キ　電力価格等高騰対策指定管理者支援金

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	山村都市交流センターの指定管理者へ支援金を交付する。	山村都市交流センターの安定的な運営に寄与した。 交付金額：80,000 円	80,000 (財源内訳) 国庫支出金(物価高騰臨時交付金) 70,000 一般財源　10,000

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明
６項　保健体育費	決算額　　１，１６２，４８７，７４０円
１目　保健体育総務費	決算額　　２３０，３４５，３４１円

１　市民スポーツ振興事業

(1) 各種大会開催経費

より多くの市民がスポーツに親しみ、楽しめる生涯スポーツを推進していくため、５つの大会を開催した。

開催日	大会名	参加人数(人)		
		令和６年度	令和５年度	前年度対比
７月７日	みんなで歩こう！トランポウォーク！！	164	167	△3
９月29日	市民室内ペタンク大会	73	71	2
10月13日	しまだインクルーシブスポーツパーク ※令和５年度は、しまだパラスポーツパークの参加者数	119	30	89
12月15日	市民ワンバウンドふらば～るバレーボール大会	118	135	△17
１月１日	みんなで走ろう！元日マラソン	2,122	2,053	69
合　計		2,596	2,456	140

(2) ニュースポーツ普及活動経費

「市民ひとり１スポーツ」を目標に、年齢や性別、障害の有無に関わらず参加できる生涯スポーツを推進するため「ニュースポーツ教室」を開催し、スポーツ人口の拡大と市民の健康増進を図った。

新たに婚活を取り入れたワンバウンドふらば～るバレーボール教室「スポコンふらば～る」を開催した。

教　室	開催回数(回)		受講者(延べ参加者)数(人)			対象
	令和６年度	令和５年度	令和６年度	令和５年度	前年度対比	
ワンバウンドふらば～るバレーボール	22	21	315	406	△91	一般
スポコンふらば～る	3	―	54	―	54	未婚の20代から40代
無料 DE ニュースポーツ体験(トランポウォーク、ワンバウンドふらば～るバレーボール、ボッチャ)	2	2	47	62	△15	一般
ボッチャ	6	6	41	35	6	一般
トランポウォーク	7	18	93	194	△101	一般
室内ペタンク教室	2	3	16	41	△25	一般
ママさん教室(トランポウォーク、ワンバウンドふらば～るバレーボール、ボッチャ)	10	10	138	110	28	子育て中の母親
ママさん体験教室(トランポウォーク、ワンバウンドふらば～るバレーボール)	1	1	22	22	0	子育て中の母親
合　計	53	61	726	870	△144	

(3) 島田市スポーツ協会補助金

※実施計画書掲載事業（2-5-2 島田市スポーツ協会補助金）

事業の目的	事業の内容	事業費(円)	備考
スポーツを通して、市民の健康づくり・体力づくりを推進するとともに、スポーツの技術力向上を支援する。	島田市スポーツ協会に対して補助金を交付し、運営を支援した。	10,100,000	特定非営利活動法人 島田市スポーツ協会

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
スポーツ振興事業やスポーツ競技団体支援事業の実施	７回 1,915人	７回 1,448人	C	島田市民スポーツ祭等の参加者数を増やすため、情報発信等に協力していく。

２目　体育施設費　　決算額　　１９８，９２２，２１０円

1　学校体育施設地域開放事業

(1) 学校体育施設管理運営経費

ア　屋内運動場・夜間照明施設等開放

小・中学校の屋内運動場、武道場・卓球室及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し、地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。

事業名	場 所	利用件数(件)		
		令和６年度	令和５年度	前年度対比
島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 18か所	4,879	5,403	△524
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校　５か所	800	846	△46
夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	1,104	1,062	42
合　計	33か所	6,783	7,311	△528

イ　小学校プール開放

(ｱ) 監視等業務委託　　(単位：円)

委託名	事業の概要	事業費	備　考
市内プール開放監視等業務委託	市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	7,374,400	委託料　7,374,400 ㈱スポーツプラザ報徳

(ｲ) 利用状況

学校名	令和６年度		令和５年度		前年度対比	
	開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)
島田第一小学校	6	873	6	1,122	0	△249
島田第二小学校	6	862	6	547	0	315
島田第三小学校	6	817	6	852	0	△35
島田第四小学校	6	1,195	6	749	0	446
大津小学校	6	448	6	443	0	5
六合小学校	6	1,123	6	1,393	0	△270
六合東小学校	6	966	6	733	0	233
初倉小学校	6	751	6	702	0	49
初倉南小学校	6	641	6	562	0	79
神座小学校	0	0	6	124	△6	△124
伊太小学校	0	0	6	249	△6	△249
金谷小学校	6	820	6	564	0	256
五和小学校	6	832	6	903	0	△71
川根小学校	6	507	6	502	0	5
合　計	72	9,835	84	9,445	△12	390
１施設の１日当たり利用者数(人)	136.6		112.4		24.2	

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

2　社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

市民の健康増進及び融和を図る施設として、管理・運営を行った。

ア　委託業務の状況　　(単位：円)

事業名	事業費	備　考
浄化槽保守点検業務委託	717,750	㈲島田環境保全センター　ほか２者
清掃委託	934,228	(公社) 島田市シルバー人材センター　ほか１者
樹木・植栽管理委託	1,670,746	(公社) 島田市シルバー人材センター

イ　施設利用状況

施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比	
	令和６年度	令和５年度	令和６年度	令和５年度	利用件数(件)	利用人数(人)
阿知ヶ谷グラウンド	146	148	3,306	2,633	△2	673
金谷プール			1,016	1,237		△221
川根野球場	42	19	671	307	23	364
川根体育館	189	192	3,490	2,652	△3	838
北部体育館	764	728	12,719	11,026	36	1,693
合　計	1,141	1,087	21,202	17,855	54	3,347

ウ　スポーツ施設改修工事　　(単位：円)

工事名	事業の概要	事業費	備　考
堀ノ内沢川護岸改修工事	スポーツ広場護岸改修工　一式	2,057,000	工事請負費　2,057,000 萩下建設㈱

(2) 総合スポーツセンター等管理運営経費

令和５年度から令和７年度の３年間の指定管理期間の２年目を実施した。生涯スポーツの拠点施設としてスポーツの普及・定着を目的とした施設運営を行った。

ア　施設管理概要　指定管理者　しまだローズパートナーズ

指定管理料　206,874,621円(３年間合計)

イ　施設管理委託　　(単位：円)

委託名	事業の概要	事業費	備　考
島田市総合スポーツセンター外３施設指定管理者業務	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、親子プール、伊太庭球場の管理運営（指定管理）	68,909,218	委託料　68,909,218 しまだローズパートナーズ

ウ　施設利用状況（島田市総合スポーツセンター等）

施設名	利用人数(人)		
	令和６年度	令和５年度	前年度対比
島田市総合スポーツセンター	276,253	278,575	△2,322
中央公園庭球場	25,544	24,307	1,237
親子プール	2,552	3,412	△860
伊太庭球場	2,670	2,691	△21
合　計	307,019	308,985	△1,966

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

エ　スポーツ施設工事実施設計委託　（単位：円）

工事名	事業の概要	事業費	備　考
島田市中央公園庭球場グラウンド照明LED化実施設計業務委託	照明LED化実施設計業務　一式	1,639,000	委託料　1,639,000 一級建築事務所エスティーピー

オ　スポーツ施設改修工事　（単位:円）

工事名	事業の概要	事業費	備　考
総合スポーツセンタープールボディシャワー更新工事	プールボディシャワー更新工事一式	517,000	工事請負費　517,000 ㈱サン
総合スポーツセンター高圧電気ケーブル取替工事	高圧電気ケーブル取替工事一式	3,971,000	工事請負費　3,971,000 ㈱太田
総合スポーツセンター浄化槽改修工事	浄化槽改修工事一式	627,000	工事請負費　627,000 ㈱サン

カ　電力価格等高騰対策指定管理者支援金　（単位：円）

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	総合スポーツセンター等の指定管理者へ支援金を交付する。	総合スポーツセンター等の安定的な運営に寄与した。 交付金額　4,570,000	4,570,000 （財源内訳） 国庫支出金（物価高騰臨時交付金） 4,053,000 一般財源　517,000

(3) 田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場管理運営経費

幅広い年齢層の方が、楽しく健康の保持・増進ができるよう施設運営を行った。令和３年度から隣接の温浴施設「島田市田代の郷温泉」との一体的な管理運営による相乗効果を目指し、指定管理者制度を導入した。

ア　施設管理概要　指定管理者　田代の郷共同運営コンソーシアム
　　指定管理料　40,000,000円（５年間合計）

イ　施設管理委託　（単位：円）

委託名	事業の概要	事業費	備　考
田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場指定管理者業務	田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場の管理運営（指定管理）	8,000,000	委託料　8,000,000 田代の郷共同運営コンソーシアム

ウ　施設利用状況（推計）

施設名	利用人数(人)※		
	令和６年度	令和５年度	前年度対比
田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場	135,064	131,479	3,585

※利用人数推計方法　（休日）午前11時点の駐車台数による推計入園者数≒駐車台数×3.75 人／車×3.0回転
　　（平日）午前11時点の駐車台数による推計入園者数≒駐車台数×3.00 人／車×2.5回転

※令和２年６月７日（日）の休日実測では、１台平均3.57 人（＝2,500 人／700 台）乗車、駐車場3.27 回転（＝700 台／駐車場区画数 214 台）を根拠とし、平日は、市内利用者比率が増となることを考慮した想定

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

エ　スポーツ施設改修工事　（単位：円）

工事名	事業の概要	事業費	備　考
島田ゆめ・みらいパークテントドーム縫製修繕工事	テントドーム縫製修繕工事　一式	264,000	需用費　264,000 ㈲盛藍興業
島田ゆめ・みらいパークテントドーム修繕工事	テントドーム取付修繕工事　一式	651,200	工事請負費　651,200 ㈲盛藍興業

(4) 横井運動場公園・大井川緑地等管理運営経費

令和３年度から指定管理者制度を導入し、市民の健康づくりの場、また地域住民のコミュニケーションの場としての活用を図ることを目的とした施設運営を行った。

ア　施設管理概要　指定管理者　㈱特種東海フォレスト
　　指定管理料　333,500,000円（５年間合計）

イ　施設管理委託　（単位：円）

委託名	事業の概要	事業費	備　考
横井運動場公園･大井川緑地等管理運営業務委託	横井運動場公園・大井川緑地、谷口スポーツ広場、大井川さくら緑地、かなや大井川緑地の管理運営（指定管理）	61,000,000	委託料　61,000,000 ㈱特種東海フォレスト

ウ　施設利用状況（横井運動場公園・大井川緑地等）

施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比	
	令和６年度	令和５年度	令和６年度	令和５年度	利用件数(件)	利用人数(人)
島田球場	279	296	21,106	30,194	△17	△9,088
島田第二球場	144	141	7,798	8,986	3	△1,188
横井人工芝サッカー場	562	570	36,406	34,045	△８	2,361
陸上競技場	369	99	18,395	20,560	270	△2,165
サッカーグラウンド	846	363	28,361	39,177	483	△10,816
ソフトボールグラウンド	633	1,005	28,392	45,180	△372	△16,788
合　計	2,833	2,474	140,458	178,142	359	△37,684

エ　スポーツ施設工事実施設計委託　（単位：円）

工事名	事業の概要	事業費	備　考
島田球場変電設備改修実施設計業務委託	変電設備改修実施設計業務　一式	3,300,000	委託料　3,300,000 一級建築事務所イワクラ建築設計

オ　スポーツ施設改修工事

※実施計画書掲載事業（2-5-3　横井運動場公園改修事業）　（単位：円）

工事名	事業の概要	事業費	備　考
島田球場得点板塗装工事	得点板塗装工事　一式	1,782,000	工事請負費　1,782,000 ㈱特種東海フォレスト
島田球場フェンス改修工事	入口フェンス改修工事　一式	3,278,000	工事請負費　3,278,000 ㈱特種東海フォレスト

評価指標				課題・改善点
指標名	目標値	実績値	達成度	
施設利用者数	66,460人	65,310人	B	施設内の修繕必要箇所を把握し、優先度の高いものから順次改修を進め、より利用しやすい環境を整える。

款　項　目	主　要　事　業　の　説　明

カ　電力価格等高騰対策指定管理者支援金　（単位:円）

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	横井運動場公園・大井川緑地等の指定管理者へ支援金を交付する。	横井運動場公園・大井川緑地等の安定的な運営に寄与した。 交付金額　320,000	320,000 （財源内訳） 国庫支出金（物価高騰臨時交付金） 283,000 一般財源　37,000

(5) 金谷体育センター管理運営経費

金谷地区生活交流拠点整備運営事業としてＰＦＩ事業による管理運営を行った。

ア　施設管理概要　ＰＦＩ事業者　金谷ＰＦＩパートナーズ㈱

指定管理期間　令和５年４月１日から令和20年３月31日まで

イ　施設利用状況

施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比	
	令和６年度	令和５年度	令和６年度	令和５年度	利用件数(件)	利用人数(人)
金谷体育センター	2,277	2,358	27,064	22,660	△81	4,404

３目　給食費	決算額　７３３，２２０，１８９円

1　委員報酬

学校給食センター運営委員会委員　12人

開催日	内　容
７月５日	令和５年度学校給食事業実施状況について 令和６年度学校給食事業計画について
12月25日	令和６年度学校給食費の額の改定について
２月18日	令和６年度学校給食事業の実施状況について 令和７年度学校給食事業計画について 令和７年度学校給食費の額について

2　学校給食運営事業

中部及び南部の学校給食センターから、小学校13校、中学校６校に対し年間183回程度の学校給食を提供した。また、学校給食センターの適正な運営を図るため、調理・配送等の民間委託や調理備品購入、施設維持修繕を行うとともに、学校給食センターの衛生管理の徹底に努めた。

(1) 学校給食事務費

学校給食に係る研修や給食配送車両の維持管理、学校給食費の徴収事務等を行った。

ア　現年度分学校給食費保護者等負担金　（単位：円）

年度	調定額	収入済額	収入未済	収納率(%)
令和６年度	415,274,576	414,956,164	318,412	99.92
令和５年度	423,351,519	423,073,069	278,450	99.93

イ　過年度分学校給食費保護者負担金　（単位：件、円）

年度	調定額		収入済額		不納欠損額		収入未済		収納率(%)
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
令和６年度	97	467,076	53	288,110	0	0	44	178,966	61.68
令和５年度	63	300,224	23	111,598	0	0	40	188,626	37.17

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

(2) 学校給食運営経費

学校給食センターの衛生管理を徹底するとともに、効率的かつ適正な運営に努め、安全安心な学校給食の提供を行った。

（単位：円）

項　目	概　要	事業費	備　考
光熱水費	中部学校給食センター及び南部学校給食センターの光熱水費	58,635,530 （財源内訳） 一般財源　58,635,530	
学校給食賄材料費	市立小中学校の給食賄材料費	445,706,572 （財源内訳） 国庫支出金（物価高騰対応臨時交付金） 26,979,000 学校給食費保護者等負担金　414,956,164 一般財源　3,771,408	
学校給食調理等業務委託	中部学校給食センター調理及び市内小中学校配膳・配送委託 ・中部学校給食センター調理（13校） ・市内小中学校配膳・配送委託（19校）	184,510,920 （財源内訳） 一般財源　184,510,920	委託料 184,510,920 ㈱魚国総本社名古屋本部

(3) 学校給食施設設備管理経費

学校給食センターにおける施設設備修繕や調理機器等の購入を行い、施設等の適切な管理に努めた。

（単位：円）

事業名	事業内容	事業費	備　考
学校給食センター建物設備保守点検業務委託	建物設備（ボイラー）の保守点検（包括業務委託）	1,931,600	委託料　1,931,600 日本管財㈱
学校給食センター空調設備保守点検業務委託	空調設備、蒸気トラップの保守点検（包括委託業務）	3,175,400	委託料　3,175,400 日本管財㈱
学校給食センター廃水処理施設保守点検業務委託	廃水処理施設の保守点検（包括委託業務）	4,065,700	委託料　4,065,700 日本管財㈱
学校給食センター廃棄物処理業務委託	一般・産業廃棄物の収集処理（包括業務委託）	3,215,500	委託料　3,215,500 日本管財㈱
中部学校給食センター汚泥等引抜処理業務委託	汚泥引抜き清掃業務	2,442,000	委託料　2,442,000 東海プラント㈱

《参考》学校給食１食当たりの経費

	令和６年度		令和５年度		対前年度比(%)	
	決算額(円)	経費(円)	決算額(円)	経費(円)	決算額	経費
①　食材費	445,706,572	313.90	442,720,095	305.24	100.67	102.84
②　学校給食運営費	432,252,317	304.42	404,757,751	279.06	106.79	109.09
③　合計（①+②）	877,958,889	618.32	847,477,846	584.30	103.60	105.82
調理食数	1,419,903食		1,450,417食		97.90	

１１款

災　害　復　旧　費

１項　農林業施設災害復旧費

２項　公共土木施設災害復旧費

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明
11款　災害復旧費	決算額　　２２０，８９８，５５１円
１項　農林業施設災害復旧費	決算額　　１５３，９４８，７０４円
１目　農林業施設災害復旧費	決算額　　１５３，９４８，７０４円

１　農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

大雨の影響により被害を受けた農業用施設について、災害復旧工事等を実施し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図った。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
農業用施設災害復旧事業	工事請負費　１件 修繕料　18件 役務費　14件	15,984,100 （財源内訳） 市債（災害復旧事業債） 100,000 一般財源　15,884,100	工事請負費　968,000 修繕料　7,395,300 役務費　7,620,800

(2) 林業用施設災害復旧事業

大雨の影響により被害を受けた林業用施設について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
林業用施設災害復旧事業	林道相賀小川線測量設計調査業務委託 測量設計　Ｌ＝68m 地質調査　一式	6,875,000 （財源内訳） 一般財源　6,875,000	委託料　6,875,000 ㈱松井測量設計事務所
	林道明ヶ島線測量設計調査業務委託 測量設計　Ｌ＝40m 地質調査　一式	4,070,000 （財源内訳） 一般財源　4,070,000	委託料　4,070,000 ㈱松井測量設計事務所
	その他災害 工事請負費　２件 修繕料　23件 役務費　35件	35,962,300 （財源内訳） 市債（災害復旧事業債） 800,000 一般財源　35,162,300	工事請負費　1,958,000 修繕料　11,196,350 役務費　22,807,950
	合　計	46,907,300 （財源内訳） 市債（災害復旧事業債） 800,000 一般財源　46,107,300	工事請負費　1,958,000 委託料　10,945,000 修繕料　11,196,350 役務費　22,807,950

(3) 林道市井平線災害復旧事業

令和４年９月23日から24日までの台風第15号の影響により被害を受けた林道市井平線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
林道市井平線災害復旧事業	林道市井平線災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝41.0m 上部工　Ｌ＝26.7m 護岸工　Ａ＝167.9㎡	39,100,000 （財源内訳） 県支出金　38,122,000 市債（災害復旧事業債） 700,000 一般財源　278,000	工事請負費（前払金） 39,100,000 マルキ建設㈱

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

2　農林業施設災害復旧事業（繰越明許）

(1) 林道市井平線災害復旧事業（繰越明許）

令和４年９月23日から24日までの台風第15号の影響により被害を受けた林道市井平線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
（繰越明許）林道市井平線災害復旧事業	林道市井平線災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝41.0m 下部工　Ｎ＝２基 補償費 電線　一式	25,196,900 （財源内訳） 県支出金　19,046,000 市債（災害復旧事業債） 300,000 一般財源　5,850,900	工事請負費　22,130,000 大井建設㈱ 補償費　3,066,900

(2) 林道明ヶ島線災害復旧事業（繰越明許）

令和４年９月23日から24日までの台風第15号の影響により被害を受けた林道明ヶ島線について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
（繰越明許）林道明ヶ島線災害復旧事業	林道明ヶ島線災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝78.0m 補強土壁工　Ａ＝571.8㎡ 簡易法枠工　Ａ＝109.7㎡ 舗装工　Ａ＝203.3㎡ 補償費 立木　一式	26,760,404 （財源内訳） 県支出金　25,935,000 市債（災害復旧事業債） 500,000 一般財源　325,404	工事請負費（前払金） 26,600,000 ㈱田崎組 補償費　160,404

２項　公共土木施設災害復旧費	決算額　６６，９４９，８４７円
１目　公共土木施設災害復旧費	決算額　６６，９４９，８４７円

1　公共土木施設災害復旧事業

(1) 道路施設災害復旧事業

令和６年６月28日他の豪雨の影響により被害を受けた道路施設について、災害復旧工事等を実施し、市民生活の安全を図った。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
道路施設災害復旧事業	市道阿知ケ谷東光寺線災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝10.0m 道路復旧工　Ｌ＝10.0m	990,000	工事請負費　990,000 ㈱ケンコー
	田島２号線災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝23.6m 根固め工　Ｎ＝26個	7,326,000	工事請負費　7,326,000 ㈱エコワーク
	その他災害 役務費　８件	4,068,900	役務費　4,068,900
	合　計	12,384,900	工事請負費　8,316,000 役務費　4,068,900

(2) 河川施設災害復旧事業

令和６年６月28日の豪雨の影響により被害を受けた河川施設について、災害復旧工事等を実施し、市民生活の安全を図った。

款　項　目	主　　要　　事　　業　　の　　説　　明

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
河川施設災害復旧事業	その他災害 役務費　　３件	3,691,600	役務費　3,691,600

2　公共土木施設災害復旧事業（繰越明許）

(1) 道路施設災害復旧事業（繰越明許）

令和４年９月23日から24日までの台風第15号の影響により被害を受けた道路施設について、災害復旧工事等を実施し、市民生活の安全を図った。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
（繰越明許） 道路施設災害復旧事業	市道一色線保安林解除申請書作成業務委託 保安林解除申請書作成業務 一式（A=1035.8㎡）	3,828,000	委託料　3,828,000 服部エンジニア㈱
	市道雲見線保安林解除申請書作成業務委託 保安林解除申請書作成業務 一式（A=10.29㎡）	3,828,000	委託料　3,828,000 服部エンジニア㈱
	小川内山１号線橋梁災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝31.7m 上部工　Ｌ＝31.7m	13,992,000	工事請負費　13,992,000 ㈱エコワーク
	馬坂岸ノ尾橋線災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝20m 擁壁工　Ａ＝84㎡	8,481,000	工事請負費　8,481,000 ㈱ケンコー
	新代沢線災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝10m 石積工　Ａ＝20㎡ ふとんかご工　Ｌ＝８ｍ	4,807,000	工事請負費　4,807,000 ㈱田崎組
	合　計	34,936,000	工事請負費　27,280,000 委託料　7,656,000

(2) 田島２号線災害復旧事業（繰越明許）

令和４年９月23日から24日までの台風第15号の影響により被害を受けた道路施設の復旧工事を実施した。

（単位：円）

事業名	事業の概要	事業費	備　考
（繰越明許） 田島２号線災害復旧事業	公共土木施設災害復旧事業　市道田島２号線橋梁災害復旧工事 復旧延長　Ｌ＝23.6m 石積工　Ａ＝148㎡ 橋台工　Ｎ＝１基 大型土のう工　Ｎ＝155袋	17,463,000 （財源内訳） 国庫支出金　9,353,000 市債（災害復旧事業債） 3,800,000 一般財源　4,310,000	工事請負費 17,463,000 ㈱エコワーク
	市道田島２号線応急仮工事 仮復旧延長　Ｌ＝28.6m 大型土のう工　Ｎ＝179袋	5,540,700 （財源内訳） 一般財源　5,540,700	工事請負費 5,540,700 ㈱エコワーク
	その他災害 補償費　２件	63,647 （財源内訳） 一般財源　63,647	補償費　63,647
	合　計	23,067,347 （財源内訳） 国庫支出金　9,353,000 市債（災害復旧事業債） 3,800,000 一般財源　9,914,347	工事請負費 23,003,700 補償費　63,647